

株式会社エニイワイヤ

AnyWireASLINK システム IO-Link マスタ LINKER 設定ツール **ユーザーズマニュアル**

1.0版 2023/05/22

AnyWireASLINK システム

UMA-20238AA

注意事項

●本書に対するご注意

- 1. 本書は、最終ユーザーまでお届けいただきますようお願いいたします。
- 2. 本製品の操作は、本書をよく読んで内容を理解した後に行ってください。
- 本書は、本製品に含まれる機能詳細を説明するものであり、お客様の特定目的に適合することを保証するものではありません。
- 4. 本書の一部または全部を無断で転載、複製することはお断りします。
- 5. 本書の内容については将来予告なしに変更する場合があります。

●安全上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本マニュアルおよび本マニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただ くと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本マニュアルで示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。

システムとしての安全上のご注意に関しては、CPU ユニットなどコントローラ側のユーザーズマニュアルを参照してください。

この「安全上のご注意」では、安全注意事項のランクを「🥂 警告」、「🕂 注意」として区分してあります。



なお、

▲ 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。 いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。 本マニュアルは必要なときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いい たします。

【製品の適応について】



【設計上の注意事項】

🛕 注意

- AnyWire のシステムは高い耐ノイズ性を持っていますが、伝送ラインや入出力ケーブルは、高圧線や動力線 から離してください。100mm 以上を目安として離してください。 誤動作の原因になります。
- 安全のための非常停止回路やインタロック回路などは、AnyWire システム以外の外部回路に組み込んでください。
- 各種設定を反映中、本製品を搭載した産業用 PC の強制電源 OFF が実施されるような操作を行わないでくだ さい。

反映中に本製品を搭載した産業用 PC の強制電源 OFF が実施されるような操作を行うと、データが不定となり、 再設定・再反映が必要となります。また、本製品の誤動作の原因となります。

【取付け上の注意事項】

\Lambda 警告 ● AnyWire 製品は、ユーザーズマニュアルに記載の一般仕様の環境で使用してください。 一般仕様の範囲以外の環境で使用すると、感電、火災、誤動作、製品の損傷あるいは劣化の原因になり ます。 ● それぞれの機器は正しく装着してください。 誤動作、 故障、 落下の原因になります。 DIN レールに装着する場合は、必ず固定フック側が上になるような姿勢で取り付けてください。 可動フック側を上にして支えると、振動やケーブル重量等で脱落する可能性があります。 確実に固定するため、DIN レールストッパの併用を強くお勧めします。 ねじ固定する場合は、規定トルク範囲内で行ってください。 締付けが緩い、また締付過ぎは機器の破損や脱落、誤動作の原因になります。 ● 機器の着脱は、 必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。 電流の回り込み等による損傷や誤動作の原因となります。 ● 導電部分や電子部品には直接触らないでください。誤動作、 故障の原因になります。

【配線上の注意事項】

▲注意
● 端子ねじの締付けは、規定トルク範囲内で行ってください。端子ねじの締付けがゆるいと、短絡、火災、 誤動作の原因になります。端子ねじを締め過ぎると、ねじやユニットの破損による落下、短絡、誤動作の 原因になります。
● ユニット内に、切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。 火災、故障、誤動作の原因になります。
● ユニットは、配線時にユニット内へ配線くずなどの異物が混入するのを防止するため、ユニット上部に混入防止ラベルを貼り付けています。配線作業中は、本ラベルをはがさないでください。
 ● 誤配線は機器に損傷を与えることがあります。また、コネクタや電線がはずれないように、ケーブル長や 配置に注意してください。
 ● 端子台により線を接続する場合、はんだ処理をしないでください。接触不良の原因になります。 ● 電源ラインの配線長が長い場合、電圧降下により遠隔のスレーブユニットの電源電圧が不足することがありますので、以前供給電源を接続して相定の電圧を確保してください。
● AnyWire システム全体の配線や接続が完了しない状態で、DC24V 電源を投入しないでください。 ● AnyWire システム全体の配線や接続が完了しない状態で、DC24V 電源を投入しないでください。
●制御線や伝送ケーブルは、主回路や動力線と束線したり、近接したりしないでください。 ノイズにより、誤動作の原因になります。
● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずダクトに納めるか、またはクランプによる固定処理を行ってください。ケーブルをダクトに納めなかったり、クランプによる固定処理をしていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因とないます。
● ユニットに接続されたケーブルを取りはずすときは、ケーブル部分を手に持って引っ張らないでください。 コネクタ付きのケーブルは、ユニットの接続部分のコネクタを手で持って取りはずしてください。
端子台接続のケーブルは、端子台端子ねじを緩めてから取りはずしてください。ユニットに接続された状態で ケーブルを引っ張ると、誤動作またはユニットやケーブルの破損の原因となります。

【立上げ·保守時の注意事項】

<u> 警</u>告

- 通電中に端子に触れないでください。感電または誤動作の原因になります。
- ●清掃、端子台上のねじ、ユニット取付けねじの増し締めは、必ずシステムで使用している外部供給電源を 全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電の恐れがあります。ねじの締付けがゆるいと、 短絡誤動作の原因になります。ねじを締め過ぎると、ねじやユニットの破損による落下、短絡、誤動作の 原因になります。



- 各ユニットの分解、改造はしないでください。故障、誤動作、ケガ、火災の原因になります。
 ユニットの着脱は、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。
- 全相遮断しないと、ユニットの故障や誤動作の原因になります。
- ユニットに触れる前には必ず接地された金属に触れて人体などに帯電している静電気を放電してください。
 静電気を放電しないとユニットの故障や誤動作の原因になります。

【廃棄時の注意事項】



● 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

目次

1	は	こめに	1–1
	1.1 枚	既要	1–1
,	12 1	动作環境	1–1
	10 3	+ c 準備	1_1
	1.0)	거, 사가 몇 1일 ··································	
	1.4		
2	1.5 7	マンインストール	
2	「女」		Z ⁻ 1
	2.1]	医视力法	
2	2.1.1 - 品。		2-1 2_1
3	「禾」	F	
	3.1 🏨	自由	
	3.1.1	起動時の画面	
	3.1.1.1	ファイル(F)	
	3.1.1.2	ツール(T)	
	3.1.1.3	ヘルフ(H)	
	3.1.2	CPU 選択画面	
	3.1.3	ASLINK マスタ設定画面	
	3.1.4	IO-Link マスタ LINKER 設定画面	
	3.1.4.1	IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 1	
	3.1.4.2	IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 2	
	3.1.4.3		
	3.1.5	テハイス(IO-Link テハイス)設定画面(各 CH)	
	3.1.6		
	3.1.6.1	ASLINK マスタユニット配ト	
	3.1.6.2	IO-Link マスタ LINKER 配 ト	
4	3.1.6.3 地站	テハイス	
т	10961	* .* / っ 日 物 博 切 へ き えいい	
	4.1 7	「ハイス周期情報の読み出し	
	4.1.1	ナハ1ス1/0	
	4.1.2	テハイスセンシンク情報	
4	4.2	とてファイルの読み書き	
	4.2.1	フォルダ 構成	
	4.2.2	ファイル内容	
	4.2.2.1	IO-Link マスタ LINKER 本体の設定ファイル	
	4.2.2.2	IO-Link マスタ LINKER 配下のテバイスの設定ファイル	
4	4.3	マイムアウト仕様	4–7
	4.3.1	タイムアウト処理発生条件	

	4.3.2	タイムアウト処理が発生する操作	
5	トラ	ブルシューティング	
	-		
Ę	5.1 現	見象別トラブルシューティング	5–1
6	変更	更履歴	

1 はじめに

本ツールは、IO-Link マスタ LINKER(及び接続された IO-Link デバイス)の各種設定を行うための設定ツールです。

1.1 概要

本ツールは、Windowsアプリであり、IO-LinkマスタLINKER、IO-Linkデバイスの各種設定を行うことができます。



1.2 動作環境

Windows10(64ビット) 日本語版

1.3 対応機種

	5 刑夕	設定ツールの接続		
ASLINK マスタエークド方 預	24	接続先	通信方法	
iQ-R シリーズ用	RJ51AW12AL	シーケンサ	•USB •Ethernet	
Q シリーズ用	QJ51AW12AL	シーケンサ	•USB •Ethernet	
Lシリーズ用	LJ51AW12AL	シーケンサ	•USB •Ethernet	

1.4 インストール

実行形式ファイル"IOLCfgTool.exe"を含むフォルダ「IOL_CFGTOOL」を適当なフォルダにコピーしてください。 同フォルダ内の"IOLCfgTool.exe"へのショートカットをデスクトップやスタートメニューに登録してご使用ください。

1.5 アンインストール

実行形式ファイル"IOLCfgTool.exe"をコピーしたフォルダごと削除してください。ショートカットを作成している場合は、それも削除してください。

2 接続

2.1 接続方法

本ツールをインストールした PC と CPU との接続は、2 通りの方法があります。 ・PC の USB コネクタへ直接接続する USB 接続 ・Ethernet を介して行う LAN 接続(IP アドレス指定) ※マルチ CPU との接続には対応していません。

2.1.1 接続例

PCとマスタをUSBケーブルまたはLANケーブルで接続しターミナルにアクセス(読み出し/書き込み)を行います。



3 操作

3.1 画面

3)7711(F)機器

3.1.1 起動時の画面

本ツール起動時、下記画面が表示されます。

			ANYWIRE_IOL_CFGTOOL_WIN	×			
			本ツール起動中は、GXWorksやシーケン アクセス(読み書き)は行わないでください	サでのパラメータ 。			
			①口 次からは表示しない				
			Ок				
			С ок	」 くボタンをクリックすると、本ツール1	が立ち上がる		
ANYWIRE_IOL	_CFGTOOL_WIN					-	×
3)77111(F)(4)-11	L(T) (5) IL J(H)						
)機器	形名	No.					
			8				

項目	画面詳細
①チェックボックス	「次からは表示しない」のチェックボックスを選択し、②の OK ボタンをクリックすると次回起動時に ダイアログが表示されなくなります。
②OK ボタン	OK ボタンをクリックすると本ツールが立ち上がり、上記の画面が表示されます。
③ファイル(F)	クリックするとドロップダウンリストを表示します。 詳細は「3.1.1.ファイル(F)」に記載。
④ツール(T)	クリックするとドロップダウンリストを表示します。 詳細は「3.1.1.2.ツール(T)」に記載。
⑤ヘルプ(H)	クリックするとドロップダウンリストを表示します。 詳細は「3.1.1.3.ヘルプ(H)」に記載。
⑥接続機器表示エリア	CPU 設定後に接続機器が表示されるエリア。
⑦CPU ユニット	クリックすると CPU 選択画面が開きます。 詳細は「3.1.2.CPU 選択画面」に記載。
⑧設定画面表示エリア	画面左側で設定対象の機器を選択したときに、設定画面が表示されるエリア。

IO-LinkマスタLINKER



本ツールが既に起動している状態で、さらに本ツールを起動しようとするとダイアログが 表示されます。二重起動はできません。

(×クリックの場合は、キャンセルボタンと同じ動作、OK ボタンのみのダイアログでは OK ボタンと同じ動作となります。全画面同じ動作のため以降記載を省略します。)

また、ASLINK リモートユニットの存在しない ASLINK システムに対し、設定ツールを使用しないでください。リモートユニットアラーム信号(パラメータアクセス対象 ID 異常エラー)が発生する要因となります。

3.1.1.1 ファイル(F)

「ファイル(F)」からの操作で、本ツールに表示されている設定の保存、および各画面への復元が可能です。 ただし、バックアップ、リストアとは対象の項目および保存先(復元先)が異なります。「ファイル(F)」からの操 作で保存、復元される設定は設定ツール画面上のユーザ入力が可能な項目のみであるため、IO-Link マスタ KINKER、IO-Link デバイスの機器内に保存されている設定には直接影響しません(各機器へ設定を反映する には各画面からの書き込みが必要です)。

上記機能を使用するメリットは以下の通りです。

・CPU 選択画面で CPU シリーズ、接続方法の選択や IP アドレスを設定する必要がない。 ・デバイス設定画面にて過去に入力した OD 情報を再度入力する手間を省くことができる。

下図は「ファイル(F)」クリックすると表示されるドロップダウンリストです。

1	開く(O)
2	上書き保存(S)
3	名前を付けて保存(A)
4	終了(X)

項目	画面詳細
項目 ①開く(O)	画面辞細 のいのするとファイル選択画面が表示されます。
	Windows (0) ア//64/00 ア//64/00 IR(ファイルを選択して開く(0)ボタンをクリックすると以下のようなダイアログが表示されます。 IR()-LinkマスタLINKER設定画面の復元 () IR()-LinkマスタLINKER設定画面の復元 () IR() IR() <

実行中は以下のようなダイアログを表示します。	
処理中	
設定画面の復元が完了すると以下のようなダイ	アログが表示されます。
・ビニボベスクビバベに入り上回画のなり、 ・ ・	KRKEDと回回の復元に失敗しました。
ОК	ОК
その他異常完了画面は以下の通りです。	
発生タイミング	ポップアップ画面
対応していないファイルを選択して実行	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 × 設定ファイルが対応していません。 OK
CPU ユニットとの接続中に設定ファイルが削除される	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 × i 設定ファイルが見つかりません。 OK
不正値(IO-LinkマスタLINKER情報、IO-Link マスタ LINKER 設定画面情報が 16 進数以 外)を読み出し	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 × i 設定ファイルのデータの読み出しで不正値を読み出しました。 保存情報を確認してください。 OK
CPU 情報ファイル内の情報と一致しない CPU 情報(アクセス対象 CPU ユニット、接続 ユニット、伝文形式、通信プロトコル)を読み 出し	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 × 保存情報がCPU情報ファイル内の情報と一致しません。 保存情報を確認してください。 OK

ASLINK マスタ配下の構成が異なる状態で復 元(デバイス情報がある保存ファイルを復元 した場合) (※同じ構成であっても IO-Link マスタ LINKER のアドレスが異なる場合も該当)	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 ×
CH1のデバイス情報を含まない保存ファイル	OK IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 ×
差異を検出した場合 (※同じ構成であっても IO-Link マスタ LINKER のアドレスが異なる場合も該当)	以下の設定画面が復元できませんでした。 設定画面に対応する機器が接続されているか確認してください。 ・リン力設定画面1 ・リン力設定画面2 ・デバイス設定画面(CHO)
	OK
CH0 のデバイス情報を含まない保存ファイル を復元した際、ASLINK マスタ配下の構成に 差異を検出した場合 (※同じ構成であっても IO-Link マスタ LINKER のアドレスが異なる場合も該当)	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 × い下の設定画面が短元できませんでした。 設定画面に対応する機器が接続されているか確認してください。 ・リン力設定画面1 ・リン力設定画面2 ・デバイス設定画面(CH1)
	ОК
ASLINK マスタ配下の構成が異なる状態で復 元(デバイス情報がない保存ファイルを復元 した場合) (※同じ構成であっても IO-Link マスタ LINKER のアドレスが異なる場合も該当)	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 ×
IO-Link デバイスの接続有無が異なる状態で 復元(CH0、1 ともに違う場合) (※同じ構成であっても、使用 CH 設定や動 作モード(IO-LinkモードとIO-Linkモード以外 が異なる場合も該当)	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 × い下の設定画面が使元できませんでした。 設定画面に対応する機器が接続されているか確認してください。 ・デバイス設定画面(CH0, CH1) OK
 IO−Link デバイスの接続有無が異なる状態で	IO-linkマスタI INKFR時定画面の復元 X
復元(CH0 のみ違う場合) (※同じ構成であっても、使用 CH 設定や動 作モード(IO-LinkモードとIO-Linkモード以外 が異なる場合も該当)	以下の設定画面が復元できませんでした。 設定画面に対応する機器が接続されているか確認してください。 ・デバイス設定画面(CHO)
	ОК
IO-Link デバイスの接続有無が異なる状態で 復元(CH1 のみ違う場合) (※同じ構成であっても、使用 CH 設定や動 作モード(IO-LinkモードとIO-Linkモード以外 が異なる場合も該当)	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 × 以下の設定画面が使元できませんでした。 設定画面に対応する機器が接続されているか確認してください。 ・デバイス設定画面(CH1)

操作

		1
	デバイス設定画面の情報がない(od_Infoの 情報がない)ファイルを復元	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 X
		デバイス設定画面情報(CH0, CH1)が設定ファイルに存在しないため復元 されませんでした。
		OK
	デバイス設定画面(CH0)の情報がない (od Infoの情報がない)ファイルを復元	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 X
		デバイス設定画面情報(CH0)が設定ファイルに存在しないため復元されま せんでした。
		ОК
	デバイス設定画面(CH1)の情報がない (od_Infoの情報がない)ファイルを復元	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 X
		デバイス設定画面待報(CH1)が設定ファイルに存在しないため復元されま せんでした。
		ОК
	接続がタイムアウトした場合、以下の画面が表	示されます。
	IO-LinkマスタLINKER設定画面の復元 ×	
	接続がタイムアウトしました。	
	ОК	
	通信失敗の要因については「4.3.1.タイムアウト	処理発生条件」をご確認ください。
	※設定画面の復元後は IO-Link マスタ LINKER ずれが生じるため、IO-Link マスタ LINKER 設 実行してください。	で有効になっている設定と設定ツール上の設定に 設定画面 リスト 1、2 で書き込みもしくは読み出しを
②上書き保存(S)	既に読み出し済みの設定ファイルへ上書き保存 動作は③名前を付けて保存(A)と同様です。 (ファイル選択はありません。設定ファイル読み	されます。 出しがされていない場合はすべて同じ動作です。)
③名前を付けて保存(A)	クリックするとフォルダ選択画面が表示されます	• •
		×
	← → × ↑ ■ > PC > Sea →	
	> 🖈 ウイック アクセス 🗸 フォルダー (7)	
	> <u> </u>	デスクトップ
	> ■ PC ドキュメント どグチャ	۲ <u>۶</u> ۶
	✓ デバイスとドライブ (1)	
	Windows (C:) 空後時は 278 GR/475 GR	
	77411.42(1)	
	シェロル电(V)F ファイルの埋領(T): Cfg File (*.cfg)	~ ~
	▲ フォルダーの非表示	保存(5) キャンセル

L

	保存先を選択しファイル名を入力して保存(S)ボタンをクリックすると、以下のようなダイアログ が表示されます。
	IO-LinkマスタLINKER設定画面の保存 X
	IO-LinkマスタLINKER設定画面を保存します。よろ しいですか?
	実行キャンセル
	空のデータを保存しようとした場合は以下のようなダイアログが表示されます。
	IO-LinkマスタLINKER設定画面の保存 X
	保存可能データが存在しませんが、保存しますか?
	実行キャンセル
	 実行ボタンをクリックすると IO-Link マスタ LINKER 設定画面情報の保存を開始します。 設定画面の保存が完了すると以下のようなダイアログが表示されます。
	IO-LinkマスタLINKER設定画面の保存 × IO-LinkマスタLINKER設定画面の保存 ×
	i 正常終了しました。 i IO-LinkマスタLINKER設定画面の保存に失敗しました。
	ОК
④終了(X)	本ツールを終了します。

3.1.1.2 ツール(T)

下図は「ツール(T)」クリックすると表示されるドロップダウンリストです。

① タイムアウト設定(C)

項目	画面詳細					
①タイムアウト設定(C)	本ツールが IO-Link マスタ LINKER に対して行う通信において、通信異常が発生した場合のタイムア ウトとリトライ回数の設定および IO-Link マスタ LINKER からの周期データ読み出しの間隔設定を行い ます。					
	🔯 設定ツール タイムアウト設定	×				
	タイムアウト設定					
	10 〒 秒 (最小値:1 秒、最大値:300 秒)					
	3 Q 《最小值:1 回、最大值:100 回》					
	周期データ読み出し間隔					
	IO-LinkマスタLINKERからの周期データ読み出し間隔を設定して下さい。					
	1 秒 (最小値:1秒、最大値:60秒)					
	ОК <i>キャンセル</i>					
	OK ボタンをクリックすると設定が反映され、ウィンドウが閉じ キャンセルボタンをクリックすると設定は反映されずにウィン	ます。 ドウが閉じま	す。			
	各設定の設定範囲とデフォルト値は以下の通りです。 設定項目	最小值	最大値	デフォルト値		
	IO-Link マスタ LINKER との通信タイムアウト(秒)	1	300	10		
		1	100	3		
	周期データ読み出し間隔(秒)	1	60	1		
	※設定ツール動作中にタイムアウト or リトライの限度を超 います。 ※タイムアウト仕様については「4.3.タイムアウト仕様」をご確	えた場合は、 認ください。	ダイアログて	エラー表示を行		

3.1.1.3 ヘルプ(H)

下図は「ヘルプ(H)」クリックすると表示されるドロップダウンリストです。

パージョン情報(A)

項目	画面詳細
①バージョン情報(A)	バージョン情報が表示されます。
	ボージョン情報 ドージョン情報 IO-LinkマスタLINKER設定Tool 林天会社エーイワイヤ Version CD06 Copyright © Anywire Corporation このアグリケーションはMicrosoft社の「Customizing the DataGridVi bittee://blass.medo.microsoft.com/markridaout/2008/01/08/cv K OK

3.1.2 CPU選択画面

接続機器表示エリアのツリー表示で「CPUユニット」をクリックすると、設定画面表示エリアに以下のようなCPU 設定画面が表示されます。

CPU 設定		
① iQ-R シリーズ		~
接続方法を選択		
2 Ether接続 IP指定		\sim
ネットワーク設定		
③ IPアドレス		
	4	実行

項目	画面詳細
①CPU シリーズ	接続する CPU シリーズを選択します。 iQ-R シリーズ Q シリーズ L シリーズ
②接続方法	接続方法を選択します。 USB接続 Ether接続 IP指定
③ネットワーク設定	接続方法として Ether 接続 IP 指定を選択した場合は、IP アドレスの設定が必要です。 ネットワーク設定 IPアドレス IPアドレス IP
④実行ボタン	① ~③を設定し、実行ボタンをクリックすると、CPU ユニット下にある ASLINK マスタユニットの一覧を読み出します。 CPUユニット配下の 読み込み中です。 GX Works でモニタ中など通信を行っている際に ツールから CPU へ接続を実行すると、GX Works からエラーメッセージが表示されます。 設定が不足していた場合、以下の画面が表示されます。 発生タイミング ダイアログ ①で CPU シリーズを選択していない 場合 CPU設定 × (OK)

搮	1	ľ	F
1/1/2			

②で接続方法を選択していない場合	CPU設定 X
	接続方法が設定されていません。
	OK
②で Ether 接続 IP 指定を選択し、③ で IP アドレスを正しく設定しないで実	CPU設定 X
行ホタンをクリックした場合	IPアドレスが正しく設定されていません。
	ОК
正常完了すると ASLINK マスタ設定画面 をご確認ください。 異常完了画面は以下の通りです。	面が表示されます。詳細は「3.1.3.ASLINK マスタ設定画面」
発生タイミング	ダイアログ
本ツールが CPU ユニットとの通信に 失敗したとき	CPU設定 X
	シーケンサへのオープンに失敗しました。
	ОК
IO-Link デバイスとの通信が確立して いないとき	ASLINKマスタ設定 ×
	デバイスの読み出しに失敗しました。
	ОК
本ツール内で保存している先頭 I/O 番号や CH 番号が不正値のとき	ASLINKマスタ設定 ×
	パラメータ不正エラーが発生しました。 設定ツールを再起動して下さい。
	ОК
本ツール内で保存しているユニットID が不正値のとき	ASLINKマスク的定 ×
	ユーフドロイルエムフーが発生しました。 設定ツールを再起動して下さい。
10 1:21 フフカ・15/20 ムミス取得性	ОК
10-LINK イスタ LINKER からの取得値 が不正値のとき	ASLINKマスク設定 ×
	設定ツールを再起動して下さい。
	OK



3.1.3 ASLINKマスタ設定画面

CPU 設定が完了すると、ASLINK マスタユニットが表示されます。 ※IO-Link マスタ LINKER が接続されていない ASLINK マスタユニットは表示されません。

ANYWIRE_IOL_CFGT	TOOL_WIN					-	×
ファイル(F) ツール(T)	ヘルプ(H)						
	形名	No.					
и — ASLINKマスタユ	RJ51AW12AL	先頭I/O番号:0000					
				ASTINKAYAZTAAL ASTINKEYE			
				砂安またいもいたい ハレラフカキ ナの両面もと避ねし アノポキン			
				またたるしたいたいHPUTINKインスタンをの画面的いっつ変化のていたらい。			
							.:

項目	画面詳細				
①接続機器表示エリア	IO-Link マスタ LINKER が接続された ASLINK マスタユニットのみを抽出し、ツリー状に表示します。 自動更新機能はないため、構成を変更した場合は再度 CPU 設定を実行する必要があります。 表示される順番については以下の通りです。 ・ASLINK マスタユニット・・・先頭 I/O 番号の昇順 ・IO-Link マスタ LINKER・・・IO-Link マスタ LINKER のアドレス(16 進数)の昇順 ・デバイス・・・CH0、CH1 の順 ASLINK マスタユニットの左側の十をクリックするとツリーが展開されます。				
	⊨ ASLINKマスタユニット	RJ51AW12AL	先頭I/O番号:0000		
		BL2N87SW-J2IL-2D220	I/O入力, アドレス:0		
	デバイス	E2E-X7B4-M1TJ-IL3 0.3M	CH 0		
	デバイス	OD1000-6001R15	CH 1		
	以下の場合、該当 CH の IO-Li • COM と COM&PIN2 を除く動作 • 使用 CH 設定で選択する使用 「IO-Link マスタ LINKER」をク 「3.1.4.1. IO-Link マスタ LINKEF 「デバイス」をクリックするとディ ス)設定画面(各 CH)」に記載さ	ink デバイスは表示されます Fモード設定をした場合 Jしない CH R 設定画面 リスト 1」に記載 「イス設定画面が開きます されています。	せん。 タ LINKER 設定画 載されています。 ⁻ 。詳細は「3.1.5.ディ	面が開きます。詳細は ヾイス(IO-Link デバイ	

※デバイス情報が一部読みと	出せていない場合	、デバイス表示は赤文字	のグレー背景で表示されます。
機器	形名	No.	_
⊟ CPUユニット			
≟ ASLINKマスタユ	RJ51AW12AL	先頭L/O番号:0000	
i⊒IO-Linkマス	BL2N87SW	1/0入力, アドレス:48	
デバイス		CH 0	
デバイス		CH 1	
この状態でデバイスをクリ できません。 機器パラメーター覧 () センサの問合せて く発生原因> ・CPU 読み出し中に USB 度 ・CPU 読み出し中に USB 度 ・CPU 読み出し中に電源 O ・CPU 読み出し中に ASLIN ・CPU 読み出し中に ASLIN ・CPU 読み出し中に ASLIN	ックすると以下の FIF 友去 Kマスタ抜去 Kケーブル断線 ス断線	ッダイアログが表示され. × め選択できません。 OK	、デバイス設定画面を開くことが
・ファイル復元中に USB 断 ・ファイル復元中に電源 OF ・ファイル復元中に CPU 抜 ・ファイル復元中に ASLINK ・ファイル復元中に ASLINK ・ファイル復元中にデバイス	線 F 去 マスタ抜去 ゲーブル断線 断線		

3.1.4 IO-LinkマスタLINKER設定画面

IO-Link マスタ LINKER をクリックすると、設定内容を読み出し、画面の各項目表示に反映します。

- ・ ASLINK マスタユニットにパラメーター斉読み出し/個別アクセス(読み出し)を行ってから、バッファメモリから 取得します。 (ASLINK マスタユニットを経由し IO-Link マスタ LINKER から情報取得)
- ・ IO-Link デバイスのパラメーター式 (Index 指定) 読み出しは、このタイミングでは行いません。
- ・読み出しが修了したらダイアログを表示します。



接続がタイムアウトした場合、以下の画面が表示されます。



通信失敗の要因については「4.3.1.タイムアウト処理発生条件」をご確認ください。

設定を変更し、書き込みを行わずに他画面(読み出しも含む)へ移行しようとした場合、以下のダイアログが表示 されます。



OK ボタンをクリックすると変更した設定を破棄して他画面へ移行します。

ANYWIRE_IOL_CFGTOOL_WIN					_		×
ファイル(F) ツール(T) ヘルプ(H)							
機器 形名	No.					_	
פ CPUב_שא		IO-LinkマスタLIN	KER - ASLINK 設定				
ASLINKマスタユ RJ51AW12A	L 先頭L/O番号:0000	21171-2071					
■ IO-Linkマス BL2N87SW	1/0入力, アドレス:0	2 John Olan	2				
 デバイス E2E-X7B4-M 	4 CH 0	動作モード	設定 (CH0)	動作モード語	设定 (CH1)		
デバイス OD1000-600	OH 1	い設定値	0:COM ~	設定値	0:COM ~		
IO-Linkマス BL2N87SW-	1/0入力, アドレス:20	(4)	COM	内容	COM		
IO-Linkマス BL2N87SW	1/0人力, アドレス:40	1.10		1.10			
■ IO-Linkマス BL2N87SW-	レO入力、アドレス:60 1/03カーフボレス:60	デジタル入	力時フィルタ時間設定(CH0)	デジタル入力]時フィルタ時間設定 (CH1)		
	DOADJ, PEDX:80	設定値	0:無し ~	設定値	0:無し ~		
		内容	無し	内容	無し		
		-入力/出力	IOFF ディレイ (CH0)	入力/出力の	DFF ディレイ (CH1)		
		(5) 設定値	0 (0~63)	設定値	0 (0~63)		
		Ŭ	(ディレイ時間 = 設定値 × 10[ms])		(ディレイ時間 = 設定値 × 10[ms])		
		デバイス検	証設定 (CH0)	デバイス検証	E設定 (CH1)		
		設定値	1:互換性権 ~	設定値	2:同一性検 ~		
		内容	互換性検証	内容	同一性検証		
		上下バイト	交換 設定 (CH0)	上下バイトズ	δ換 設定 (CH1)		
		設定値	0:交換する ~	設定値	0:交換する ~		
		内容	交換する	内容	交換する		
		センシング	バル表示 CH 設定	使用 CH 設	定		
		設定値	0:CH0 ~	設定値	0:CH0,CH1 ~		
		内容	CH0	内容	CH0,CH1両方使用		
		デバイス交	換フラグ 設定	PD(ሮット入)	力情報エリア)伝達方法 設定		
		設定値	0:CH0,CH1 ~	設定値	0:連続配置 ~		
		内容	CH0,CH1両方交換しない	内容	連続配置		
				6) 読み出し		

項目	画面詳細
①接続機器表示エリア	ツリー表示で、IO-Link マスタ LINKER、IO-Link デバイスは水色で表示する。
②タブ リスト 1	クリックするとリスト 1 が開きます。
③タブ リスト 2	クリックするとリスト 2 が開きます 詳細は「3.1.4.2. IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 2」をご確認ください。
④設定値・内容 (ドロップダウンリスト)	 [▼] となっている箇所は、ドロップダウンリストを表示します。各項目の入力値の範囲に合わせて選択することができます。ドロップダウンリストで選択した後、書き込みボタンをクリックすることで設定を反映します。「内容」には現在の設定を表示します。 PD(ビット入力情報エリア)伝達方法設定については、ビットアドレス設定時のみ設定可能で、ワードアドレス設定時はグレーアウトします。 PD(ビット入力情報エリア)伝達方法設定
	設定値 内容
⑤設定値(入力/出力 OFF デ ィレイ)	テキストボックスで設定値を入力することができ、読み出しを実行すると現在の設定がここに 表示されます。
12 17	テキストボックスで設定できる値の範囲は 0~63 で、実際に設定される入力/出力 OFF ディレ イ時間は設定値 × 10[ms](0ms~630ms)です。 範囲外の値を入力した場合はエラーがダイアログ表示され、ユーザが範囲内の値を書き込む までは、他箇所への入力はできません。

I

	IO-LinkマスタLINKER × 入力/出力OFF ディレイの入力値(0 - 63)が正しくありません。 OK
	数字以外を入力しようとした場合、テキストボックスには反映されず、以下のように表示されます。
	設定値 (0~63) × 許可されていない文字 ここには数字のみを入力できます。
	テキストボックスが空欄の状態で他の部分をクリックした場合0が入力されます。
	設定個人力後、書き込み小ダンをクリックすることで設定を反映します。
⑥読み出しボタン	クリックすると現在の設定を読み出します。画面表示の詳細は「3.1.4.3.機器パラメータ読み書 き」をご確認ください。
⑦書き込みボタン	クリックすると表示されている設定値を書き込みます。画面表示の詳細は「3.1.4.3.機器パラメ ータ読み書き」をご確認ください。

機器パラメータの設定

名称	説明			設定範囲	初期値
動作モード設定	(CHC))		0~5	0
	接続	する外部機器に	こ応じて動作モードを設定します。		
	値	設定	説明		
	0	COM	IO-Link モード有効		
	1	SIO(DI)	デジタル入力モード有効		
	2	SIO(DO)	デジタル出力モード有効(予約)*1		
	3	PIN2	専用デジタル入力ポート有効		
	4	COM&PIN2	IO-Link モード&専用デジタル入力ポート 有効		
	5	無効	デバイスを接続しない場合に設定		
	(CH1)		-	
	CH0	と同じ			
デジタル入力時フィルタ時間	(CHC))		0~6	0
設定	SIO (DI)モード時のう	デジタル入力、PIN2 デジタル入力に対し、		
	フィル	<u>ッタ時間間隔を</u> 言	没定します。		
	値	設定			
	0	無し			
	1	1.0ms			
	2	1.5ms			
	3	5ms			
	4	10ms			
	5	20ms			
	6	70ms			
	(_	
	(CH1				
	CH0	と同じ			

入力/出力 OFF ディレイ	(CH0)	0~63	0
	入力/出力時に以下の時間を設定します。	0 00	0
	1 10ms		
	2 20ms		
	3 30ms		
	}		
	60 600ms		
	62 620ms		
	63 630ms		
	(CH1)		
	CH0 と同じ		
デバイス検証設定		0~2	2
	交換前と交換後の IO-Link デバイスの情報を比較します。		
	値 方法 比較対象		
	0 検証しない —		
	1 互換性検証 VendorID、DeviceID		
	2 同一性検証 VendorID、DeviceID、Serial Number		
	(CH1)	-	
	CH0 と同じ		
ト下バイト交換設定	(CH0)	0~1	0
	PDの上下バイト位置を交換します。		
	1 父撄しない		
	(CH1)		
	CH0 と同じ		
	トンシングレベルにまニナスのリた翌日します	0-1	0
セノシングレベル表示し日	「センジングレベルに表示する CF を選択します。	0~1	U
設定			
	0 CH0		
	1 CH1		
体田 CH 設定	 	0~2	0
		02	0
	0 CH0、CH1 両万使用		
	1 CH0 のみ使用		
	2 CH1 のみ使用		
デバイス交換フラグ設定	デバイス交換時にフラグを設定します。	0~3	0
	値 設定		
	<u></u>		
	<u>3</u> CHU、CHT 両力父孾する		

操作

				0	0 1	v	
伝達方法	値	設定	説明				
	0	油结配罢	PD(ビット入力情報エリア)とON/OFFビ				
	0	建机癿直	ット情報は連続配置。				
	1	乙離配署	PD(ビット入力情報エリア)とON/OFFビ				
	1	刀触癿但	ット情報は分離配置。				

^{※1}予約機能のため、SIO(DO)を指定して書き込みを実行した際はエラー発生のダイアログが表示されます。 エラー時の動作は「3.1.4.3.機器パラメータ読み書き」をご確認ください。

3.1.4.2 IO-LinkマスタLINKER設定画面 リスト2

ANYWIRE_IOL_CFG	TOOL_WIN		_		
ファイル(F) ツール(T)	ヘルプ(H)				
機器	形名	No.		_	
⊡ CPUユニット			IO-LinkマスタLINKER - ASLINK 設定		
🖮 ASLINKマスタユ	RJ51AW12AL	先頭I/O番号:0000	$(1)_{2}$		
■ IO-Linkマス	. BL2N87SW	1/0入力, アドレス:0			
デバイス	E2E-X7B4-M.	CH 0	Process Data 情報位置の設定 		
デバイス	OD1000-600	CH 1	1/0 情報設定		
IO-Linkマス	BL2N87SW	1/0入力, アドレス:20	ASLINK ASLINK ASLINK ASLINK ASLINK ASLINK ASLINK		
IO−Linkマス	. BL2N87SW	I/O入力, アドレス:40	3 1/0点数 4 b15 b14 b13 b12 b11 b10 b3 b8 b7 b6 b5 b4 b3 b2 b1 b0		
IO-Linkマス	. BL2N87SW	1/0入力, アドレス:60	4 点		
IO-Linkマス	. BL2N87SW	1/0入力, アドレス:80			
			6 表示位置設定 <u>b47 b46 b45 b44 b43 b42 b41 b40</u> <u>b39 b38 b37 b36 b35 b34 b33 b32</u>		
			0:先頭ビット v b63 b62 b61 b60 b59 b58 b57 b56 b55 b54 b53 b52 b51 b50 b49 b48		
			 ビット位置100 ビット位置250 ビット位置360 ビット位置47 		
			ヤンバングレベル設定		
			(7) \square (ASLINK センシングレベル連携) b 8 ~ b 15		
			PD(ビット入力情報エリア)設定		
			● ビ センシング値割り当て(ビット範囲)		
			レビー資料開気圧		
			ASLINK I/O情報ビット位置(最大4ビットまで)		
			4 占 b15 b14 b13 b12 b11 b10 b3 b8 b7 b6 b5 b4 b3 b2 b1 b0		
			b31 b30 b29 b28 b27 b26 b25 b24 b23 b22 b21 b20 b18 b17 b16		
			IN-LED 末二位要認定会 b47 b45 b44 b43 b42 b41 b40 b33 b33 b37 b35 b34 b33 b32		
			0.7L3RC7F V D03 002 001 000 003 008 007 000 004 003 052 051 050 048 048		
			● ビット位置1 0 0 ビット位置2 7 0 ビット位置3 8 0 ビット位置4 9		
			センシングレベル設定		
			ビット範囲		
			✓ (ASLINK センシングレベル運携) b 1 ~ b 6		
			PD(ビット入力情報エリア)設定		
			ビット入力情報エリアへの ビット入力情報エリアへの センシング値割り当てビット範囲) b 8 ~ b 15		
			இந்தையும் பிதைக்கு		

項目	画面詳細						
①タブ リスト 1	クリックするとリスト1が開きます。	リックするとリスト1 が開きます。					
	詳細は「3.1.4.1. IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト	1」をご確認ください。					
② タブ リスト 2	クリックするとリスト2が開きます。						
③ASLINK I/O 点数	I/O 情報ビット位置(PD 上 ON/OFF 位置)で指定した点	数が反映されます。					
 ④ I/O 情報ビット位置 	I/O 情報ビット位置では、データを取得したいビット位置(PD 上 ON/OFF 位置)を選択できます。 ビット位置 1~4 のラジオボタンで設定したい項目を選択し、項目1つにつきビット位置を1つ指定で きます。ビット位置を指定すると、対応するテキストボックスに指定したビット位置が表示されます (入力不可)。 ※PD 情報内のデータ配置(「ビット位置」「バイト位置」「ワード位置」)は、IO-Link デバイスメーカ によって、順序や番号が異なる場合があります。IO-Link デバイスメーカのマニュアルに記載 のデータ位置をよくご確認の上、設定ツール上ではデータ位置を設定してください。 ビット位置は指定したタイミングで以下のように表示されます(この時点では設定は反映されませ ん)。						
	設定	I/O 情報ビット位置表示	設定可否				
	PD 上 ON/OFF 位置	水色	0				
	センシングレベル	黄色	0				
	PD(ビット入力情報エリア)	薄い赤色	0				
	センシングレベル、PD(ビット入力情報エリア)重複	オレンジ色	0				
	PD 上 ON/OFF 位置、センシングレベル重複	黄色(赤字)	×				



	加田市に記会コーノルが判除されたいも	
	処理中に設定ノアイルが削除されたとざ	テンプレート設定 ×
		atter find the state of the sta
		ОК
	不正値(ビット位置 65 以上、ビット位置重	
	複)を読み出したとき	テンプレート設定 ×
		設定ファイルのデータの読み出しで不正値を読み出しました。 保存情報を確認してください。
		OK
	1/0 情報ビット位直、センシンクレヘル設	テンプレート設定 X
	正のビット範囲里後しているとさ	
		▲ 1/0佳報ビット位置とセンシングレベルで使っているため
		センシングレベルのビット範囲はクリアします。
		OK
		UK .
		OK ボタンをクリックするとセンシングレベルのビット
		範囲が空欄になった状態で読み出しが完了しま
		す。
⑥IN-LED 表示位置	IN-LED 表示位置設定のドロップダウンリスト	·では、先頭ビット、I/O ビット設定 1~5、PIN2 出力の
設定	7 つのうちいずれかから LED 点灯に反映する	るビットを選択することができます。
⑦センシングレベル設	センシングレベル設定では、データを取得した	といビット範囲を設定することができます。
定	ここで設定したビット範囲の値は「3.1.5.デバー	イス(IO-Link デバイス)設定画面(各 CH)」のセンシン
	グレベル欄に表示されます。	
	- 乳ウはに明瞭ぶちて担人は - またりっぷん	
	設定他に問題かめる場合は、書さ込みホタン	ノクリック時にダイアロクが表示されます。
	センシングレベル設定	
	1/0 情報ヒット位置、センシンクレベル	IO-LinkマスタLINKER ×
	設定のビット 範囲 里 複	
		センシングレベルのビット範囲の位置は既に使用中です。
		OK
		UN
	終了位置未設定	
	開始位置未設定	
	開始位置未設定	
	開始位置未設定	センシングレベルの開始位置、もしくは終了位置が未設定です。
	開始位置未設定	センシングレベルの開始位置、もしくは終了位置が未設定です。
	開始位置未設定	センシングレベルの開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK
	開始位置未設定	センシングレベルの開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK
	開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	C LINK (スノLINKL) C LINK (スノLINKL) C LINKL) C LINK (スノLINKL) C LINK
	開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	IO-LINK (スクLINKER) ス IO-Link マスクLINKER X
	開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	IO-LINK (スクLINKER ス IO-Link マスタLINKER X IO-Link マスタLINKER X エンシングレベルのピット範囲の等が大きすぎます。
	開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	IO-LINK (スクLINKER ス IO-LinkマスクLINKER X IO-LinkマスクLINKER X IO-LinkマスクLINKER X IO-LinkマスクLINKER X
	開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	IO-LINKKA メロシシングレベルの開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK IO-LinkマスタLINKER メ ・
	開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	IO-LINK (スクLINKER 人 IO-Link マスタLINKER OK IO-Link マスタLINKER X 美術16未満になるように設定してください。 OK
	開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image: Contract of the system Image:

	目的位于下致了位于	
	開始也直之於了也直	IO-LinkマスタLINKER ×
		センシングレベルのビット範囲(Start < End)が正しくありません。
		OK
	ビット範囲(0 - 63)が正しくない	IO-Link又경LINKER X
		センシングレベルのビット範囲(0 - 63)が正しくありません。
		ОК
	センバングレベルビット範囲の頂日のチェ	ックボックスの仕様け以下のとおりです
	チェックあり・センシングレベル設定のビッ	ト範囲の設定値が有効
	チェックなし、センシングレベル設定のビッ	「範囲の設定値が無効
	チェックなしの場合はテキストボックスが	ブレーアウトします。このとき書き込みボタンをクリックする
	と、当該データはクリアの状態で確定し、I	O-Link マスタ LINKER 本体へ書き込まれます。
⑧PD(ビット入力情報	PD(ビット入力情報エリア)設定では、デー	-タを取得したいビット範囲を設定することができます。
エリア)設定	ここで設定したビット範囲の値は「3.1.5.ディ	バイス(IO-Link デバイス)設定画面(各 CH)」の PD(ビット
	入力情報エリア)欄に表示されます。	
※ビットアドレス設定		
時のみ設定可能で	PD(ビット入力情報エリア)はビットアドレス	<設定時のみ設定可能で、ワードアドレス設定時はグレー
す。ワードアドレス設	アウトします。	
定時はグレーアウトし	PD(ビット入力情報エリア)設定	ビット範囲
ます。	ビット入力情報エリアへの	
	- - センシング値書り当て(ビット範囲)	
	── センシング値割り当て(ビット範囲)	~ b
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合け 書き込みざ	
	□センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定	~ ^b タンクリック時にダイアログが表示されます。
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置ま設定	~ b タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ
	□センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER ×
	 	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER ×
	 センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 	マーb タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER Y PD (ピット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。
	 センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 	マーb タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER IO-LinkマスタLINKER Y PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。
	2 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER Y PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK
	センシング値割り当て(ビット範囲)	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER X PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK
	 センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 	マート タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER アD (ビット入力博報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK
	 センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上 	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスグLINKER アD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER × PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK
	□ センシング値割り当て(ピット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER × PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で OK
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	マンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER × アD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK IO-LinkマスクLINKER × アD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 愛が16未満になるように設定してください。
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	マンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER アD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で OK IO-LinkマスクLINKER アD (ビット入力情報エリア)のピット範囲の差が大きすぎます。 Mine未満になるように設定してください。
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	 タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER × PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK IO-LinkマスタLINKER × PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 Mode March Andreau (Contract Contract Contended Contract Contract Contract Contract Contract Contrac
	□センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上	マーレー タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER アD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で す。 OK IO-LinkマスクLINKER アD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 室が16未満になるように設定してください。 OK
	□センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が16以上 開始位置、終了位置の差が16以上	マンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER アD (ビット入力博報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定です。 OK IO-LinkマスクLINKER アD (ビット入力博報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 Monte Ample Amp
	□センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上 開始位置>終了位置	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER × PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で ok IO-LinkマスクLINKER × PD (ビット入力情報エリア)のピット範囲の差が大きすぎます。 Mo-LinkマスクLINKER × IO-LinkマスクLINKER ×
	□センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上 開始位置>終了位置	マーレ タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスタLINKER アD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で のK OK PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 ● PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 ●
	□セシシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上 開始位置>終了位置	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER × PD(ビット入力博報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で す。 PD(ビット入力博報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 至が16未満になるように設定してください。 NC OK PD(ビット入力博報エリア)のビット範囲の生が大きすぎます。 至が16未満になるように設定してください。 PD(ビット入力博報エリア)のビット範囲の生が大きすぎます。 全人の PD(ビット入力博報エリア)のビット範囲の生が大きすぎます。 のK PD(ビット入力博報エリア)のビット範囲の生が大きすぎます。
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上 開始位置>終了位置	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER × PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で す。 PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 置が16未満になるように設定してください。 N OK PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 の ア の ア PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 の ア PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 ア ア ア ア PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 ア ア PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 ア ア ア ア ア ア ア ア ア
	□ センシング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上 開始位置>終了位置	マンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスクLINKER × アD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは終了位置が未設定で OK IO-LinkマスクLINKER × ● D (ビット入力情報エリア)のビット範囲の豊が大きすぎます。 ● D (ビット入力情報エリア)のビット範囲 (Start < End) が正しくあり ● D (ビット入力情報エリア)のビット範囲 (Start < End) が正しくあり ● D (ビット入力情報エリア)のビット範囲 (Start < End) が正しくあり
	□ センタング値割り当て(ビット範囲) 設定値に問題がある場合は、書き込みボ PD(ビット入力情報エリア)設定 終了位置未設定 開始位置未設定 開始位置、終了位置の差が 16 以上 開始位置>終了位置	タンクリック時にダイアログが表示されます。 ダイアログ IO-LinkマスグLINKER × PD (ビット入力情報エリア)の開始位置、もしくは校了位置が未設定で す。 PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 置が16未満にならように設定してください。 IO-LinkマスグLINKER × PD (ビット入力情報エリア)のビット範囲の差が大きすぎます。 置が16未満にならように設定してください。 NK

ビット範囲(0-63)が正しくない
IO-Link국スタLINKER X
PD (ビット入力情報Tリア)のビット範囲 (0 - 63) が下しくありません。
ОК
ヤンシングレベルビット範囲の項目のチェックボックスの仕様は以下のとおりです。
チェックあり:PD(ビット入力情報エリア)設定のビット範囲の設定値が有効
チェックなし:PD(ビット入力情報エリア)設定のビット範囲の設定値が無効
ナェックなしの場合はテキストホックスかクレーアワトします。このとさ書さ込みホタンをクリックする と当該データはクリアの状能で確定し、IO-LinkマスタLINKER本体へ書き込まれます。
PD 上 ON/OFF 位直 1:b0 PD 上 ON/OFF 位置 2:b8
PD 上 ON/OFF 位置 3:b16
PD 上 ON/OFF 位置 4:b24
センジンクレベル:b32~b39 PD(ビットλカ情報エリア):b33~37
レ/O情報ビット位置(最大4ビットまで)
b15 b14 b13 b12 b11 b10 b9 b8 b7 b6 b5 b4 b3 b2 b1 b0
b31 b30 b29 b28 b27 b26 b25 b24 b23 b22 b21 b20 b19 b18 b17 b16
b47 b46 b45 b44 b43 b42 b41 b40 b39 b38 b37 b36 b35 b34 b33 b32
b63 b62 b61 b60 b53 b57 b56 b55 b54 b53 b52 b51 b54 b48
PD 上 ON/OFF 位直 1:60 PD 上 ON/OFF 位置 2:68
PD 上 ON/OFF 位置 3:b16
PD 上 ON/OFF 位置 4:b24
センシンクレベル:b32~b39 PD(ビットλ力情報エリア):b48~55
レ/O情報ビット位置(最大4ビットまで) テンプレート
b15 b14 b13 b12 b11 b10 b3 b8 b7 b6 b5 b4 b3 b2 b1 b0
b31 b30 b29 b28 b27 b26 b25 b24 b23 b22 b21 b20 b19 b18 b17 b16
47 b46 b45 b44 b43 b42 b41 b40 b39 b38 b37 b36 b35 b34 b33 b32
b63 b62 b61 b60 b59 b58 b57 b56 b55 b54 b53 b52 b51 b50 b49 b48
PD 上 ON/OFF 位直 1:60 PD 上 ON/OFF 位置 2:68
PD 上 ON/OFF 位置 3:b16
PD 上 ON/OFF 位置 4:b27
センシングレベル:b0~b7
I/O情報ビット位置(最大4ビットまで) テンプレート
b15 b14 b13 b12 b11 b10 b9 b8 b7 b5 b4 b3 b2 b1 b0
b31 b30 b29 b28 b27 b26 b25 b24 b23 b22 b21 b20 b19 b18 b17 b16
b47 b46 b44 b43 b42 b41 b40 b33 b37 b36 b35 b34 b33 b32
b63 b62 b60 b59 b58 b57 b56 b54 b53 b52 b51 b50 b48

	(PD 上 ON/OFF 位置とセンシングレベルが重複しているため設定不可) ※設定不可のビット位置を指定した場合や、設定不可の状態からビット位置を変更した場合に 上記通りの表示にならない場合があります。表示を正常状態に戻す場合は、一度読み出しを 実行してから正しいビット位置を指定してください。
⑨読み出しボタン	 クリックすると現在の設定を読み出します。画面表示の詳細は「3.1.4.3.機器パラメータ読み書き」をご確認ください。 読み出しを実行して不正値(I/O 情報ビット位置とセンシングレベルのビット位置重複、もしくは I/O 情報ビット位置と PD(ビット入力情報エリア)のビット位置重複)を読み出した場合に、以下のダイアログが表示されます。 (場器パラメーター覧) メ データの読み出しで不正値を読み出しました。
⑩書き込みボタン	クリックすると各項目の設定値に入力した値を書き込みます。画面表示の詳細は「3.1.4.3.機器パラ メータ読み書き」をご確認ください。

※③~⑧は CH 毎に設定できます。

3.1.4.3機器パラメータ読み書き

読み出しをクリックした場合

機器パラメーター覧

IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 1、2 で、「読み出し」「書き込み」をクリックした際の動作です。

書き込みをクリックした場合

実行

× IO-LinkマスタLINKERに対して、機器パラメータ一覧 の読み出しを行います。よろしいですか? 実行 キャンセル 実行 読み出し中です。

 \times

機器パラメーター覧 \times

書き込みを正常終了しました。

OK

X1

IO-LinkマスタLINKERに対して、機器パラメータ一覧 の書き込みを行います。よろしいですか?

実行

書き込み中です。

キャンセル

 \times

エラー発生時は、以下のダイアログが表示されます。

OK

読み出しを正常終了しました。

機器パラメーター覧	×	機器パラメ	-ター覧
読み出しに失敗しました。		\otimes	書き込み
ОК			

書き込みに失敗しました。	
ОК) ×2

 \times

- ※1書き込んだ内容を確認する場合は機器パラメータ読み出しを実行する必要があります。
- ※2 使用 CH 設定で未使用になっている CH に対して設定を変更し、書き込みを実行した場合は書き込み失敗と なります。



通信失敗の要因については「4.3.1.タイムアウト処理発生条件」をご確認ください。

3.1.5 デバイス(IO-Linkデバイス)設定画面(各CH)

下図は、左側ツリー表示で、デバイスをクリックした場合の画面です。※IODD ファイルには対応していません。

ANYWIRE_IOL_CFGT	OOL_WIN		-		×
ファイル(F) ツール(T)	ヘルプ(H)				
機器	形名	No.			
E- CPUユニット					
🖮 ASLINKマスタユ	RJ51AW12AL	先頭I/O番号:0000			
IO-Linkマス	BL2N87SW	1/0入力, アドレス:0			
デバイス	SV4200	CH 0	IO-LinkマスタLINKER - CH0 - IO-Link設定		
デバイス	OD1000-600	CH 1	Processo Data		
			Trocess bara		
			(1)表示方法 ◎ 16進数 ○ 10進数 ○ 2進数		
			(2)PDモニタ値		
				-	
			(3) センシングレベル 12 (4) PD(ビット入力情報エリア) 2		
			5 λ π1 0 λ π2 0 λ π3 1 λ π4 1 PIN2		
				_	
			IO-Link Device Parameter Upload		
			On Request Data	5 17	
			(▲ 「 ● 16) 単数 ○ 10) 単数 ○ 2) 単数 ○ 文字列	1	
			9 Index SubIndex 読み出し値 or 書き込み値	4	
				1	
			「通定デーダRead/write ・ ・ 読み出し ・ ・ 書を込み		
			(11) 全データRead 実行		
				2	



モニタ値②~⑤の更新時間は、ASLINK 通信とIO-Link 通信の影響を受けますので 実際のデータがモニタに反映されるまでにタイムラグがあります。 ASLINK の処理時間は、リモートユニットの伝送点数や接続台数によって異なります。 IO-Link の処理時間は、伝送速度(COM1、COM2、COM3)によって異なります。

項目	画面詳細
①PD 表示方法	PD モニタ値の表示方法の選択ができます(16 進数、10 進数、2 進数)。 接続機器表示エリアのツリー表示で、現在選択していない IO-Link マスタ LINKER に接続されてい るデバイスをクリックすると、選択状態がデフォルト(16 進数)に戻ります。
②PD モニタ値	動作モードが"COM"または"COM&PIN2"の時に Process Data 全体の値を表示します。それ以外 の動作モードの場合はグレーアウトします。 デバイスとの通信が確立されている場合、周期的に読み出しを行い値を表示します。
③センシングレベル	動作モードが"COM"または"COM&PIN2"の時に、「3.1.4.2. IO-LinkマスタLINKER設定画面 リスト2」センシングレベル設定で設定したビット範囲の値を表示します(16 進数)。上記以外の動作モードの場合はグレーアウトします。 ビットアドレス設定時は、センシングレベル表示 CH で設定した CH でのみセンシングレベルが表示されます。

④PD(ビット入力情報エリ	ビットアドレス設定時のみ画面に表示されます。ワードアドレス設定時は次のような表示になりま
ア)	す。
	Process Data
	表示方法
	PDモニタ(値 4600000
	センシングレベル 12
	入力1 0 入力2 0 入力3 1 入力4 1 PIN2
	動作モードが"COM"または"COM&PIN2"の時に、「3.1.4.2. IO-Link マスタLINKER 設定画面 リス
	ト2」の PD(ビット入力情報エリア)設定で設定したビット範囲の値を表示します(16 進数)。
	それ以外の動作モードの場合はグレーアウトします。
⑤入力	入力 1~4 は、動作モードが"COM"または"COM&PIN2"の時に、「3.1.4.2. IO-Link マスタ LINKER
	設定画面 リスト2」I/O 情報ビット位置 1~4 で設定したビットの値がそれぞれ対応するフィールド
	に表示されます。I/O 情報ヒット位直 1~4 で設定していないフィールドはクレーアウトします。ま たトヨリめの動作エードの提合まグレーアウト ます
	PIN2は動作モードが"COM&PIN2"の時のみ表示され、それ以外の場合はグレーアウトします。入
	カの値は、0又は1を表示します。
6 Event Data	IO-Link 仕様書(V1.1.2)、EventCodes(diagnosis information)で定義されているイベントコードとイ
	ヘント内容又字列(英語)を表示します(イヘント内容又字列をテーノル化して保持しておざま す)
	」シン。 上記仕様書に定義が無く、デバイスメーカ独自のイベントについては、イベントコードのみを表示
	します。
	イベントデータはデバイスとの通信が確立されている場合、周期的に読み出しを行いリアルタイム
	に値を表示します(期作モートかいすれの設定の場合も)。 ※片方のCHのイベンムを読み出しきっていたい状能でもう一方のCHのイベンムを読み出しきった。
	場合、新たにイベントを発生させても読み出されません。イベントが残っている CH のイベントを読
	み出しきってから、新たにイベントを発生させた CH の IO-Link デバイス設定画面を開くとイベント
	を読み出すようになります。
	鼻転 1 姓のイベントのみを表示 一度詰み出 たイベントコードけ 別画面に遷移 更度豆って
	していたいでは、「「「「」」」、「「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「
⑦イベント詳細ボタン	ボタンをクリックすると、別画面が開き、発生しているイベントデータの一覧が表示されます。画面
	詳細は「3.1.5.1.イベント詳細表示画面」をご確認ください。
	On Request Data の値表示方法の選択ができます(16 進数、10 進数、2 進数、文字列)。
•	接続機器表示エリアのツリー表示で、現在選択していない IO-Link マスタ LINKER に接続されてい
	るデバイスをクリックすると、選択状態がデフォルト(16 進数)に戻ります。
900 入力・表示フィールト	Index、Subindex を指定して、指定プータ Read/ Write を実行することが家の Index に読み出し/ 書き込みを実施することができます(指定データ Write の場合は実行前に書き込み値を入力する
	必要があります)。
	値は有効数字桁分表示します。
	値表示方法で文字列以外を選択している場合、指定データWrite は 1 行 2 バイトまでの値を指定
	して書き込みを実打することができ、ヘガしに追のサイス(「ハイト単位)で書き込みされます。 2バイトを超える値を書き込みする場合は複数行に分けて指定する必要があります。
	値表示方法で文字列を選択している場合は、2バイトを超える値でも1行で指定して書き込みを実
	行することができます。
	値表示方法が文字列以外で1行2バイトを超える値を入力した場合、エラーがダイアログ表示さ
	れ、ユーサか範囲内の他を書さ込むまでは、他固所への人力はできません。
	IO-LinkマスクLINKER ×
	OK

	Index, SubIndex (‡ 10	准数固定であり、OD 表え	示方法では変化しません。	
	行を選択して石クリック	をすると以下のようなコン 一	シテキストメニューが表示されます。	
	行の追加			
	1丁の削除 行の切り取り			
	行の貼り付け			
	行の一括削除			
	メニュー	 動作		
	 行の追加	選択した行の上に行を		
	行の削除	選択した行を削除		
	行の切り取り	選択した行を切り取り		
	行の貼り付け	選択した行の上に「行	の切り取り」で切り取った行を貼り付け	
	行の一括削除	全ての行を削除		
	※実行できない操作は	グレーアウトします。		
⑩指定データ Read/Write	各項目のフィールドでⅠr	ndex、SubIndexを入力し	、指定データ Read/Write のラジオボタン	で読み出
	し or 書き込みを選択し	て実行ボタンをクリックす	「ると、指定した Index に対して読み出し。	or 書き込
	みを実行することかでき 	きます。		
	※読み出し後に⑧OD 表	長示方法で値表示方法を	変更した場合は再度読み出しを実行して	ください。
	接続機器表示エリアの	ツリー表示で、現在選択	していない IO-Link マスタLINKER に接続	されてい
	るデバイスをクリックす・ 	ると、選択状態がデフォル	ルト(読み出し)に戻ります。	
	実行後は以下のような	ダイアログが表示されま	す。	
		×	1 機器パラメーター覧 ×	
	On Request Data の指定デー す。よろしいですか?	タ読み出しを行いま	On Request Data の指定データ書き込みを行いま す。よろしいですか?	
	実行	キャンセル	実行キャンセル	
	読み出し中です。		書き込み中です。	
	Ŷ		Ţ	
	◆ 機器パラメーター覧	×	機器パラメーター覧 ×	
	訪み出しを正常終了しま	lt.) 書き込みを正常終了しました。	
		К	ОК	
	機器パラメーター覧	×	機器パラメーター覧 ×	
	読み出しに失敗しまし	<i>.t</i> c.	きき込みに失敗しました。	
	0)	<	ОК	

	以下の場合は異常完了します。 ・動作モード設定が"COM"もしくは"COM&PIN2"以外の場合 ・使用 CH 設定で未使用 CH に設定している場合
	読み出し/書き込み時にデバイスエラーが発生した場合には、以下のダイアログが表示されます。 ・エラーが発生した Index、SubIndex ・エラーコード(エラーコードについては IO-Link 仕様書(V1.1.2)を参照してください。)
	機器パラメ-ター覧 × 該み出しに失敗しました。 Sublindex:162 エラーコード:8011 OK OK (機器パラメ-ター覧 × 電音込みに失敗しました。 Index:66 Sublindex:2 エラーコード:8011 OK (機器パラメ-ター覧 ×
	Windexを複数指定して書き込みを実行しデバイスエラーが発生した場合は、エラー発生行より上の行の書き込みは正常完了しています。
	Index の列が空欄の状態で実行すると以下のダイアログが表示されます。 機器パラメーター覧 ×
	i Indexの入力がありません。
	OK Index に値が入っている行の SubIndex が空欄の状態で実行ボタンをクリックすると以下のダイア
	ログが表示されます。 機器パラメーター覧 × ×
	SubIndexの入力がありません。 OK
	機器パラメーター覧 × 接続がタイムアウトしました。
⑪全データ Read	実行をクリックすると、On Request Data 全データの読み出しを実行することができます。 ※読み出し後に⑧OD 表示方法で値表示方法を変更した場合は再度読み出しを実行してください。
	実行後は以下のようなダイアログが表示されます。

パラメータの読み出しが完了すると以下のダイアログが表示されます。
機器パラメーター覧 × 機器パラメーター覧 ×
i 全データReadを正常終了しました。
ОК ОК
以下の場合は異常完了します。 ・動作モード設定が"COM"もしくは"COM&PIN2"以外の場合 ・使用 CH 設定で未使用 CH に設定している場合
デバイスエラーが発生した場合には、ダイアログにエラーコードが表示されます。エラーコードに ついては IO-Link 仕様書(V1.1.2)を参照してください。
(彼 部 ハ フ ハ ー ツ 一 見 人) 全 デ ー ク Readに 失敗しました。 エラーコード: 1000
ОК
接続がタイムアウトした場合、以下の画面が表示されます。
機器パラメーター覧 × 接続がタイムアウトしました。
ОК
通信失敗の要因については「4.3.1.タイムアウト処理発生条件」をご確認ください。

※設定画面の復元後に②~⑤の正しいデータを確認するにはIO-LinkマスタLINKERで有効になっている設定と設定ツール上の設 定を合わせる必要があるため、IO-LinkマスタLINKER設定画面 リスト1、2で書き込みもしくは読み出しを実行する必要がありま す。設定画面の復元については「3.1.1.1.ファイル(F)」をご確認ください。

3.1.5.1 イベント詳細表示画面

最新 50 件のイベントを表示します。

接続機器表示エリアのツリー表示で、現在選択していない IO-Link マスタ LINKER に接続されているデバイスをクリックすると、イベント詳細はクリアされます。

No	<u> イベントコード </u>	<u> </u> イベント内容	^
1	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
2	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
3	FF22	SDCI specific EventCodes (see Table D.2)	
4	C302	IO-Link Device Parameter Upload	
5	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
6	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
7	FF22	SDCI specific EventCodes (see Table D.2)	
8	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
9	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
10	FF22	SDCI specific EventCodes (see Table D.2)	
11	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
12	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
13	FF22	SDCI specific EventCodes (see Table D.2)	
14	C302	IO-Link Device Parameter Upload	
15	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
16	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
17	FF22	SDCI specific EventCodes (see Table D.2)	
18	C302	IO-Link Device Parameter Upload	
19	C301	IO-Link Device Parameter Download	
20	C102	Detection of voltage drop on L+ line	
21	C102	Detection of voltage drop on L+ line	

3.1.6 バックアップ/リストア

IO-Link マスタ LINKER および IO-Link デバイスの情報を、パソコンに保存し、読み出します。

データの流れ	バックアップ	パソコン	機器の情報	IO-Link マスターINKER および IO-Link デバイス
	リストア	パソコン	機器の情報 ▶	IO-Link マスタ LINKER および IO-Link デバイス

_ASLINK マスタから実行するバックアップ/リストアとの違いについては以下の通りです。

機能	対象データ	保存先
ASLINK マスタから実行するバックアップ/リストア	IO-Link マスタ LINKER の機器パラメータ	マスタ局の不揮発メモリ
設定ツールから実行するバックアップ/リストア	IO-Link マスタ LINKER の機器パラメータ [※]	パソコン
	IO-Link デバイスのバックアップ対象 Index の情報	

※バックアップ対象が IO-Link マスタ LINKER 配下もしくは ASLINK マスタユニット配下の時のみ。

保存する情報は全てテキストファイルで扱います。

バックアップで生成される設定ファイル内容、リストアで復元される設定と復元先については「4.2.2.ファイル内容」 をご確認ください。

バックアップ/リストア対象(赤点線部)右クリックでコンテキストメニューが開きます。

接続機器表示エリア



	バックアップ中は以下のようなダイアログが表示されます。
	バックアップ中です。
	バックアップが完了すると以下のようなダイアログが表示されます。
	バックアップ設定 × バックアップ設定 ×
	○ 正常終了しました。 ○ バックアップに失敗しました。
	ОК
	接続がタイムアウトした場合、以下の画面が表示されます。
	バックアップ設定 ×
	接続がタイムアウトしました。
	ОК
	通信失敗の要因については「4.3.1.タイムアウト処理発生条件」をご確認ください。
②リストア	クリックするとファイル選択画面が表示されます。
	Windows (G) D2 #53 270 GB/475 GB
	7ab.8~
	2145-888 1926
	アログが表示されます。 ^{※2}
	図 リストア設定 X
	デバイス情報をリストアします。よろしいですか?
	実行 キャンセル
	※選択したフォルダ内に複数の設定ファイルが存在する場合は、実行ボタンクリック後に再度ファイル選択画面が表示されるため、リストアするファイルを選択する必要があります。

複数のファイルがあります。リストアしたい	ファイルを選択してください				×
← → 、 ・ ・	f > ANYWIRE_IOL_CFGTOOL_WIN > リストア >	IO-LinkマスタLINKER0 >	5 V	○ IO-LinkマスタLINKER	0の検索
整理 ▼ 新しいフォルダー					
- カイック アクセコ	名前	更新日時	種類	サイズ	
	CHO	2022/09/20 14:27	ファイル フォルダー		
	CH1 ASLINKマスタユニット0_IO-LinkマスタLINKER	2022/09/20 14:31 2022/09/20 14:24	ファイル フォルター CFG ファイル	2 KB	
PC	ASLINKマスタユニット0_IO-LinkマスタLINKER	. 2022/09/20 14:24	CFG ファイル	2 KB	
🥏 ネットワーク					
ファイル名(N):			~	Cfg File (*.cfg)	∼ Nukr II
				開((0) +1	
実行ボタンをクリック	すると設定ファイルの情報	ると接続デバィ	ての情報を	比較して以下の	しようなく
アログを表示します。					
ᇌᅌᆿᆺᆘᇚᇝᆐᇩ		乳ウラー	ィッカ주필요성	いっしっせんのご、	ドノフト
設定ファイル内の空石。 デバイスと一致したとき	、シリアル No.かりストア対象の	一致した。	とき	ウストア対象のナノ	1175
👹 リストア設定	×	🔯 リストア	没定		×
対象のデバイスと、保護	存式バイス情報との間で、同	対象の	デバイスと、保存デ	バイス情報との間で、互	
一 製品である事が認る ますか?	りられました。リストアを美行し	換性が	認められました。リス	ストアを実行しますか?	
実行	キャンセル		実行	キャンセル]
ASLINK マスタユニッ	ト、IO-Link マスタ LINKEF	のリストアの	祭は、接続さ	れているデバィ	へと設定
ァイルを全て確認する	るため、デバイスが2台繋	がっている場	合は 2 回ダ~	イアログが表示	されます
※設定ファイルの情報	報と接続デバイスの情報を	・比較する際、	リストア対象	のデバイスの型	習名は
CPU 設定時に読み	→出したものを使用する。	デバイス交換を	行った場合	は再度 CPU 設	定を実行
してからリストアを	実行してください。				
シリアル Nℴ ちせち ナ	いデバイったいっしっナァ		リッイルのこ		あすて
ンリアルINO.を持たる がたいため トヨナ	い 「い1 へをリヘト」 りる の「設空コッノ』 中の刑タ) 场口は、設足 がUフ L マ + 4	シェイルのン	/リテルINO.と― レー 研しナ- Lキ	⁻ 坎りつい
ハンない/200、上記石(グが表示されます。	か 設定ファイル内の型名	ハリストナ 対済	いナハイス	と一 玖し/ことさ	10091.
		+ +			
美行ホタンをクリック	9るとハックアッフを開始し	ンより。 ・ナナ			
リストア中は以下の。	こつなタイアロクが表示され	します。			
リストアロでオ					
7717 T C 90					
]					
リストアが正常完了す	すると以下のようなダイアロ	コグが表示され	します。		
リストア設定	×				
正常終了しまし	nt.o				
0	<				

- ※1 デバイスのバックアップではファイルを生成するため保存(S)ボタン、IO-Link マスタ LINKER と ASLINK マス タユニットのバックアップではフォルダを生成するためフォルダの選択ボタンが表示されます。
- ※2 デバイスのリストアではファイルを選択するため開く(O)ボタン、IO-Link マスタ LINKER と ASLINK マスタユニ ットのリストアではフォルダを選択するためフォルダの選択ボタンが表示されます。

動作モード設定、使用 CH 設定を変更した場合は再度 CPU 設定を実施してからバックアップ/リストアを実行して ください。

3.1.6.1 ASLINKマスタユニット配下

ASLINKマスタユニットに対して、その配下の全台(IO-LinkマスタLINKER、デバイス)についてバックアップ/リスト アを実施します。

リストアの際は、選択されたフォルダー式の内容が、初めに接続機器表示エリアで選択した ASLINK マスタユニット配下の構成に対してされます。

読み出すデータ内容は、

- ・ IO-Link マスタ LINKER のパラメータの一式 (ASLINK マスタユニットのバッファメモリから読み出す)。
- ・ IO-Link マスタ LINKER のデータストレージから読み出した Index、SubIndex と、データ実体の内容。

書き込むデータ内容は、

- ・ IO-Link マスタ LINKER 設定ファイルの機器パラメータ 1~19 に対応する内容
- ・ IO-Link デバイス設定ファイルの内容一式

3.1.6.2 IO-LinkマスタLINKER配下

IO-Link マスタ LINKER に対して、その配下の全台(IO-Link マスタ LINKER、デバイス)についてバックアップ/リストアを実施します。

リストアの際は、選択されたフォルダー式の内容が、初めに接続機器表示エリアで選択した IO-Link マスタ LINKER 配下の構成に対して書き込みされます。

読み出すデータ内容、書き込むデータ内容については、「3.1.6.1. ASLINK マスタユニット配下デバイス」と同様で す。

3.1.6.3 デバイス

バックアップ/リストアで、IO-Link デバイスのどのパラメータを読み出せば良いかは、IO-Link デバイスのパラメー タ「Data Storage Index」(Index 0x0003)に記述されています。ツールはその内容をデバイスから読み出し、処理 を行います。

(IO-Link 仕様書(V1.1.2)を参照)

読み出すデータ内容は、

・IO-Link マスタ LINKER のデータストレージから読み出した Index、SubIndex とデータ実体の内容。

書き込むデータ内容は、

・IO-Link デバイス設定ファイルの内容一式

4 機能

4.1 デバイス周期情報の読み出し

本ツールでは、デバイス周期情報のプロセスデータの読み出しにコマンドを使用せず、バッファメモリを直接読んでいます。

※デバイス設定画面を開いている間は、ラダーなど設定ツール以外からパラメータ変更を行わないでください。

4.1.1 デバイスI/O

IO-Link マスタ LINKER がデバイスから受ける入力信号を、本ツールで読み出します。 IO-Link マスタ LINKER は、1 台(デバイス 2 台分)で最大 10 点の入力信号(I/O)を持ち得ます。 (1 デバイスあたり PD(プロセスデータ)中に最大 4 点+PIN2 出力で 1 点→最大 5 点→×2 台で最大 10 点)

4.1.2 デバイスセンシング情報

デバイスセンシング情報は、I/O 情報などと共にプロセスデータ(PD)中に格納されて、IO-Link デバイスから出 カされます。 表示画面については「3.1.5.デバイス(IO-Link デバイス)設定画面(各 CH)」をご確認ください。

4.2 設定ファイルの読み書き

本ツールでは、本ツールで設定できる内容の一式を、テキストファイルとして保存、読み出しを行います。

4.2.1 フォルダ構成

接続機器の構成に合わせ、保存したい設定内容は以下のようなフォルダ構成とします。



※ASLINK マスタユニットのバックアップで生成されるフォルダは、先頭 I/O 番号の昇順で ASLINK マスタユニット 0、ASLINK マスタユニット 1、ASLINK マスタユニット 2…と命名される(バックアップした順番では命名されません)。

※IO-Link マスタ LINKER のバックアップで生成されるフォルダは、IO-Link マスタ LINKER の ID の昇順で IO-Link マスタ LINKER0、IO-Link マスタ LINKER1、IO-Link マスタ LINKER2…と命名される(バックアップした順番では命名されません)。

フォルダ構成のイメージ

→ · ↑ 🦲 « IOL_CEGTOOL	> 機器000 >	~	õ	p.	被器0000検索				
-	名前	2			更新日時	種類		917	
クイック アクセス	ASLINK72912760				2022/05/03 11:50	77476	7オルダー		
OneDrive	ASLINK72912911				2022/06/03 11:50	78414	7オルダー		
PC	ASLINK729129h2				2022/06/03 11:51	ファイル	7オルダー		
2-10-2	ASLINK72911913				2022/06/03 11:51	ファイルフ	7オルダー		
******	<								>
の項目								B:	
I 2 = ASLINK₹29129H							-		×
アイル ホーム 共有 表示									~ (
* 个 🧾 « 機器000 > /	ASLINKマスタユニット0 >		ŏ,		.○ ASLINK729119}				
* 7140 7747	名前				更新日時	復す	8		サイズ
	B ID-LinkマスタLINK	ERO			2022/06/03 11:53	77	イル・フォルダー		
ConeDrive	ID-LinkマスクLINK	ER1			2022/06/03 11:53	77	イル・フォルダー		
💷 PC	IO-LinkマスタLINK	ER2			2022/06/03 11:54	77	イルフォルダー		
	IU-LINKY XYLINK	En3			2022/06/03 11:54	18	- לאודר או ר		
*>>>-7	IO-LinkマスタLINK	ER4			2022/06/03 11:54	-77	イルフォルター		
● ネットワーク 値の項目 	iD-LinkマスタLINK «	ER4			2022/06/03 11:54	77	イル フォルター -)
● オットワーク 仮の項目 	IO-LinkマスタLINK C	ER4	~ 1		2022/06/03 11:54	- 77 KERoD₩®	110 7x109-) , ,
		> ^	~ 0	5	2022/06/03 11:54 ク IO-LinkマスクLIN 更新日時	ファ KEROの検索	イル フォルター - 催損		, , ,
 オットワーク ④ オットワーク ④ マートロールマスクショルに ● マートロールマスクショルに ★ カーム 天布 赤赤 ★ クィック マック ▲ ASJBRCマス ★ クィック アクセス 		> ^	~ 4	5	2022/06/03 11:54 ク IO-LinkマスクLIN 更新日時 2022/06/03 1	ファ KEROの検索 11:55	(ルフォルダー) 種類 ファイル フォ	-	
 ネットワーク 菜の須目 マートロードスクスBAK アーム 共可 参照 ティ ☆ (ALBRC7A) オクイック 70 PE A Contrive 		> ^	~ 4	5	2022/06/03 TE54 シロン/inkでスタリN 更新日時 2022/06/03 T	ファ KEROの検索 11-55 11:55	(ルフォルダー 使項 ファイルフォ ファイルフォ		
→ スットワーク ④ スットワーク ④ (第) ■ □		> ^ 	v ∣	5 9LINK	2022/06/03 11:54 パローLinkマスグLIN 東新日時 2022/06/03 1 2022/06/03 1 2020/06/03 1 2020/06/05 1 2020/05	ファ KEROの検索 11:55 11:55 14:18	(ルフォルダー (ルフォルダー) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一	ロ 11.ダー 11.ダー	
 ネットワーク 風の頂目 1 D: マ 10-LiskマスクJNKC アケル 元年 高井 ホム 元年 高井 ホト ・ マ 令 ○ 本名LNKマス オク(1)クフクセス OraChive PC オットワーク 		> ^ 	v I Link⊽2	5 9LIN#	2022/04/03 11:54	ファ KERaの検索 11:55 11:55 14:18	イル フォルダー - 種類 ファイル フォ ファイル フォ CFG ファイ)	ロ いダー い	= ا
 オットワーク 第010-1043(7,75,10K) 第7566 第一ム 元年 美市 デーム 元年 美市 ペーシ マ 个 = # ASLIN(72) オットワックス ヘーのDrive マ マ<td>0-Link729LINK € 10-Link729LINKER0 60 60 60 60 60 60 60 60 60 6</td><td>> </td><td>v I Link₹2</td><td>5 9UNR</td><td>2022/04/03 11:54 ノー IO-LinkマスクLIN 更新日時 2022/04/03 1 2022/04/03 1 2022/04/03 1</td><td>ファ KERQの検索 11-555 11-55 11-55</td><td>(ルフォルダー 使類 ファイル フォ ファイル フォ CFG ファイ)</td><td>11.9- 11.9-</td><td>۳ الله الله الله الله الله الله الله الل</td>	0-Link729LINK € 10-Link729LINKER0 60 60 60 60 60 60 60 60 60 6	> 	v I Link₹2	5 9UNR	2022/04/03 11:54 ノー IO-LinkマスクLIN 更新日時 2022/04/03 1 2022/04/03 1 2022/04/03 1	ファ KERQの検索 11-555 11-55 11-55	(ルフォルダー 使類 ファイル フォ ファイル フォ CFG ファイ)	11.9- 11.9-	۳ الله الله الله الله الله الله الله الل
→ ネットワーク ④の項目 ・	0-Link722UNK € 10-Link722UNKER 6.0 6.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	→ ~	v l	5 9UN#	2002/06/03 11:54 ./- IO-Link (7.7/5LIN Ele Elle 2002/06/03 1 2002/06/03 1 2002/06/05 1 2002/05/05 1 2002/05	ファ KERoの検索 11-55 11-55 11-55	(ルフォルダー 使頭 ファイル フォ ファイル フォ ファイル フォ CFG ファイ)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
 ネットワーク ④ マ IO-Link マスクLINK アパル テム 共有 参照 ホーム 共有 参照 マイクシンス ヘーム マンクシンス ヘーム マンクシンス ヘーム マンクシンス ヘーム マンクシンス ヘーム マンクシンス マーム マンクシンス ローム マンクシンス	CO-Link727UNC C C	> ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	√ (Link₹λ	5 9LINK	202000403 11:54 () IO-LinkマスグLIN 東田日時 2022/06/03 1 2022/06/03 1 2022/06/05 1 2022/05 1 2022/05 1 2022/05 1 2022/05 1 2022/05 1 2022/05 1 2022/	ファ KER0の検索 11:55 11:55 14:18	イルフォルダー - 電源 ファイル フォ CFG ファイ		
 ネットワーク 風の頃目 * * IO-Link Z X D/LINK アケイト ホーム 共有 ディーク ホーム 共有 ディーク ホーム エキ アイト テム アイト アイト アーム エキ アイト アーム エキ アイト アーム エキ アイト アーム エキ アイト アーム アイト アーム アイト アーム アーム<	CI-Link727JUNC CI0 CI0	> ⊂7H0_IO-	✓ I Link₹Z	5 FLINK	202000431154 () IO-LinkでスクLIN 夏田日時 202206403 502206403 502206403 502206403 502206403 502206403 502206403 502206403 502206403 502206403 502 502 502 502 502 502 502 502	ファ KEROの検索 11-55 11-55 11-55	(ルフォルター 一 電明 ファイルフォ ファイルフォ ファイルフォ こ てら ファイ ー 一		
 ネットワーク (0) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	C - Link722/LINK C	> ~ ~ ~ ~ ~	✓ I Link₹X	5 FLINK	2020000131154	XER000快参 1555 1555 夏新日時	イルフォルター 電理 ファイルフ ファイルフ ファイルフ マティー	ロ 11.ダー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. グー 1. () () 1. () () () () () () () () () ()	
 ネットワーク (1) 日 マ 10 - Lisk マスクJUNK ア・ム 元年 赤井 赤井 ホーム 元年 赤井 オークフククセス Gordbie ア・ト マ・ト マ・ マ・<td></td><td>ER4 > ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~</td><td>v I Link₹X</td><td>5 9UNR</td><td>202000/03 11:54 ア 10-Linkでスグ(JN) 東京日時 2022/06/03 1 2022/06/03 1 2022/06/03 1 2022/06/01 1 2022/06/01 1 2022/06/01 1 2022/06/01 1 (人のの情景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景 (人のの情景景 (人のの情景 (人のの情景景 (人のの情景 (人のの)) (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの)) (人のの)) (人のの)) (人のの) (人のの)) (人のの情景 (人のの)) (人のの))</td><td>ア XEReの快索 11:05 11:05 11:05 11:05 夏新日時 2002/06/01</td><td>(水 24ルター) 使用 27パル 23 27パル 24 (GG 27rf) (GG 27rf) 14(19)</td><td>ロ ロ ガ レ ガー レ レ ジ - し 、 し ガ - し 、 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、</td><td>· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</td>		ER4 > ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	v I Link₹X	5 9UNR	202000/03 11:54 ア 10-Linkでスグ(JN) 東京日時 2022/06/03 1 2022/06/03 1 2022/06/03 1 2022/06/01 1 2022/06/01 1 2022/06/01 1 2022/06/01 1 (人のの情景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景景景 (人のの情景景 (人のの情景 (人のの情景景 (人のの情景 (人のの情景景 (人のの情景 (人のの)) (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの情景 (人のの)) (人のの)) (人のの)) (人のの) (人のの)) (人のの情景 (人のの))	ア XEReの快索 11:05 11:05 11:05 11:05 夏新日時 2002/06/01	(水 24ルター) 使用 27パル 23 27パル 24 (GG 27rf) (GG 27rf) 14(19)	ロ ロ ガ レ ガー レ レ ジ - し 、 し ガ - し 、 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	CI-Link722/LINK CI0 CI0	ER4 > _ _ _ _ _ → _ _ → _ → _ → _ → _ → _ → → → → → → → → → → → → →	v I Link₹2	5 9LINR 5	202000/03 11:54 10-LinkでスクLIN 東田 時 202006/03 2020/06/03 2020/06/03 2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01 (2020/06/01	ア KEReの快速 11:55 11:55 更新日時 2002/06/01	作品 24ルター - - - - - - - - - -	ロ 11.ダー 11.ダー 11. グー 11. ブー 11. 11. ブー 11. ゴー 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11	3 5 1 1 77-1/Ju

本設定ツールの設定ファイル用のルートフォルダ

IO-Link 接続 IO-Link マスタ LINKER の設定ファイル

IO-Link デバイスの設定ファイル

4.2.2 ファイル内容

設定ファイルは、テキストファイルとします(命名規則は Windows 依存)。各ファイルでは下記の情報を保持します。

種別	保存内容
ファイル(F)メニュー	・ASLINK マスタユニット〈aslink-master〉
上書き保存(S)	アクセス対象 CPU ユニット
名前を付けて保存(A)	接続ユニット
	伝文形式
	通信プロトコル
	ホスト名(IP アドレス)
	・IO-Link マスタ LINKER <io-linker></io-linker>
	先頭 I/O 番号
	ユニット ID
	ユニット形名ナンバー
	――> () () () () () () () () () (
	・IO-Link マスタLINKER 設定画面 1くlinker-setting1〉
	4. m I/O 番号
	こに いて 日 「 」 「 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」
	<u></u> 動作王―F設定(CH0/CH1)
	新行で「TRACIONA/OTT) デジタルスカ時フィルタ時間設定(CH0/CH1)
) ハイへ快祉設と(OFI)/ FT// FT// FT// FT// FT// FT// FT// FT
	エトハイト文侠(CHU/ CHI)
	センジングレベル衣示 GR 設定 体田 ou 記中
	使用 5日 設定
	ナハ1人父授ノフク 設定
	PD(ビット人力情報エリア)伝達方法
	- 10 Jink フスカ J NIKED 恐宕画示 2/(internet setting)
	・IO-LINK マスタ LINNER 改正画面 2/linker-setting2/
	元與 Ⅰ/ ∪
	1/0 情報ビット位直 1~4、5(Pin2) (CHU/CHT)
	センシンクレヘル開始、終点位直(CHU/CHI)
	PD(ヒット人刀情報エリア)開始、終点位直(CH0/CH1)
	IN LED 設定(CH0/CH1)
	・IO-Link デバイス設定画面〈Device-setting〉
	4. m I/O 番号
	Subindev(CH0/CH1)
	データ(CH0/CH1)
	/ (の10/011)
	ビノノノノレンル用地、窓島世世 pp/ビットリカ桂起エリマ) 明仏、彼ちは平
	FD(LツF八川情報エリブ) 泊、於川江直

バックアップ	ASLINK マスタユニット IO-Link マスタ LINKER	アクセス対象 CPU ユニット 接続ユニット 伝文形式 通信プロトコル 先頭 I/O 番号 ユニット ID 機器パラメータ 1~19 ステータス詳細 センシングレベル ワード点数パターン ビット点数パターン ビット点数パターン ニット形名ナンバー 機能バージョン
		機能バージョン
	IO-Link デバイス	形名 シリアル No. ^{※1}
		INDEX LIST(INDEX:3 SUBINDEX:5)に示されている INDEX の情報

操作別に作成されるファイル・フォルダ		保存先	復元先
ファイル(F)メニュー			IO-Link マスタ LINKER
開く(O)/名前を	を付けて保存(A)		設定ツール画面
			(CPU 選択画面、IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 1、
		パソコン	IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 2、デバイス設定画
			面)
テンプレート			設定ツール画面(IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 2)
バックアップ/ ASLINK マスタユニット ^{※2} リストア IO-Link マスタ LINKER ^{※2} IO-Link デバイス ^{※2}	配下の IO-Link マスタ LINKER 全台		
	ASLINK VXVI-VP	-	IO-Link デバイス
	IO-Link マスタ LINKER ^{※2}		IO-Link マスタ LINKER
			IO-Link デバイス
	IO-Link デバイス ^{※2}		IO-Link デバイス

※2 画面上(ツリー表示)で選択する箇所

復元先	復元内容
復元先 IO-Link マスタ LINKER 設定ツール画面 (CPU 選択画面、IO-Link マスタ LINKER設定画面 リスト1、IO-Linkマ スタ LINKER 設定画面 リスト 2、 IO-Link デバイス設定画面)	復元内容 ・IO-Link マスタ LINKER 先頭 I/O 番号 ユニット ID ユニット形名ナンバー 機能バージョン ・CPU 選択画面 アクセス対象 CPU ユニット 接続ユニット ホスト名(IP アドレス) ・IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 1 先頭 I/O 番号 ユニット ID 動作モード設定(CH0/CH1) デジタル入力時フィルタ時間設定(CH0/CH1) デバイス検証設定(CH0/CH1) 上下バイト交換(CH0/CH1) センシングレベル表示 CH 設定 使用 CH 設定 デバイス交換フラグ設定 PD(ビット 3 力時報エリマ)伝達方法

	 ・IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 2 先頭 I/O 番号 ユニット ID I/O 情報ビット位置 1~4、5(Pin2) (CH0/CH1) センシングレベル開始、終点位置 (CH0/CH1) PD (ビット入力情報エリア)開始、終点位置 (CH0/CH1) IN LED 設定 (CH0/CH1) ・IO-Link デバイス設定画面 先頭 I/O 番号 ユニット ID Index(CH0/CH1) SubIndex(CH0/CH1) データ(CH0/CH1)
設定ツール画面 (IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リ スト 2)	I/O 情報ビット位置 センシングレベル PD(ビット入力情報エリア)
IO-Link マスタ LINKER	機器パラメータ1~19
IO-Link デバイス	設定ファイルに保存されている INDEX の情報

※以下の項目については設定ツール内では確認できない。

- ▪先頭 I/O 番号
- ・ユニット ID
- ・ユニット形名ナンバー
- ・機能バージョン
- ・ステータス詳細

設定ファイル内容

保存内容		値	設定内容
アクセス対象 CPU	СриТуре	0x1001	R04CPU
		0x1002	R08CPU
		0x1003	R16CPU
		0x1004	R32CPU
		0x1005	R120CPU
接続ユニット	UnitType	0x1002	Ether 接続 IP 指定
		0x1003	
		0x1004	USB 接続
伝文形式	PacketType	0x01	CPU プロトコル型式
通信プロトコル	ProtocolType	0x05	TCP/IP 経由
		0x08	UDP/IP 経由
		0x0D	USB ポート経由
ホスト名(IP アドレス)	HostAddress	NULL	IP 指定通信を使用しない場合
			CPU ユニットの IP アドレス
サブネットマスク	SubnetMask	NULL	IP 指定通信を使用しない場合
			CPU ユニットのサブネットマスク
先頭 I/O 番号	StartIoNumber		ASLINK マスタの先頭 I/O 番号
ユニット ID	unit_id		ASLINK マスタのユニット ID
機器パラメータ1~19	parameter1 \sim parameter19		IO-Link マスタ LINKER の機器パラメータ
ステータス詳細	status		IO-Link マスタ LINKER のステータス詳細
センシングレベル	sensing_lv		IO-Link マスタ LINKER のセンシングレベル
ワード点数パターン	io_word		IO-Link マスタ LINKER のワード点数パターン
ビット点数パターン	io_bit		IO-Link マスタ LINKER のビット点数パターン
ユニット形名ナンバー	model		IO-Link マスタ LINKER のユニット形名ナンバー

機能バージョン	version	IO-Link マスタ LINKER の機能バージョン
動作モード設定(CH0/CH1)	communication_mode	IO-Link マスタ LINKER の各機器パラメータ設定
デジタル入力時フィルタ時間	digital_time	
設定(CH0/CH1)		
入力/出力 OFF ディレイ	io_delay	
(CH0/CH1)		
デバイス検証設定	device_mode	
(CH0/CH1)		
上下バイト交換(CH0/CH1)	change_byte	
センシングレベル表示	sensing_ch	
CH 設定		
使用 CH 設定	use_ch	
デバイス交換フラグ設定	device_change	
PD(ビット入力情報エリア)	sensing_bit_comm	
伝達方法		
I/O 情報ビット位置 1~4、5	io_info	
(PIN2)(CH0/CH1)		
センシングレベル開始、	sensing_data	
終点位置(CH0/CH1)		
PD(ビット入力情報エリア)開	sensing_data2	
始、終点位置(CH0/CH1)		
IN-LED 設定(CH0/CH1)	in_led	
型名	product_name	IO-Link デバイスの型名
シリアル No	serial_number	IO-Link デバイスのシリアル No
Index(CH0/CH1)(IO-Link デ	index	IO-Link デバイスのインデックスリスト参照
バイスのバックアップで取得)		
SubIndex(CH0/CH1)(IO-Link	subindex	
デバイスのバックアップで取		
得)		
データ(CH0/CH1)(IO-Link デ	data	IO-Link デバイスのインデックスリスト内のインデ
バイスのバックアップで取得)		ックス情報
Index(CH0/CH1)(設定画面	index	IO-Link デバイス設定画面に記載されている
の保存で取得)		Index
SubIndex(CH0/CH1)(設定画	subindex	IO-Link デバイス設定画面に記載されている
面の保存で取得)		SubIndex
データ(CH0/CH1)(設定画面	data	IO-Link デバイス設定画面に記載されているデー
の保存で取得)		タ(読み出し値 or 書き込み値)

4.2.2.1 IO-LinkマスタLINKER本体の設定ファイル

IO-Link マスタ LINKER 本体は、ASLINK リモートユニットである為、バックアップ対象は、ASLINK リモートユニットとしてのパラメーター式となります。

本ツールは、ASLINK マスタユニットのバッファメモリからパラメータを読み出し、テキストファイルに保存します。 ファイル名は、下記のようになります。

「ASLINK マスタユニット 0_IO-Link マスタ LINKER0.cfg」 (拡張子は".cfg")

4.2.2.2 IO-LinkマスタLINKER配下のデバイスの設定ファイル

バックアップ対象は、IO-Link デバイスのパラメータです。 ファイル名は、下記のようになります。 「ASLINK マスタユニット 0_IO-Link マスタ LINKER0_デバイス CH0.cfg」 (拡張子は".cfg")

4.3 タイムアウト仕様

本ツールでは、IO-Link マスタLINKERとの通信異常が発生した場合に、タイムアウト処理を行います。 タイムアウト時間、およびリ最大リトライ回数は「ツール(T)」の「タイムアウト設定」にて設定された値となります。 設定値については「3.1.1.2.ツール(T)」をご確認ください。

4.3.1 タイムアウト処理発生条件

タイムアウトが発生する外部現象は以下の通り。

- ・USB ケーブル断線
- ・LAN ケーブル断線
- ・ベースから CPU ユニット抜去
- ・ベースから ASLINK マスタユニット抜去
- ASLINK 伝送ライン断線
- ・シーケンサ電源 OFF
- ・タイムアウトの設定値(IO-Link マスタLINKERとの通信タイムアウト、最大リトライ回数)が実際の構成に対し て小さい

4.3.2 タイムアウト処理が発生する操作

・CPU 選択画面: CPU ユニット読み出し中(実行クリック時)

- ・IO-Link マスタ LINKER 設定画面_リスト 1: 読み出し/書込み中(実行クリック時)
- ・IO-Link マスタ LINKER 設定画面_リスト 2: 読み出し/書込み中(実行クリック時)
- ・デバイス設定画面: On Request Data 指定データ読み出し/書込み中(実行クリック時)
- ・デバイス設定画面: On Request Data 全データ Read 中(実行クリック時)
- ・バックアップ/リストア: バックアップ、リストア中(実行クリック時)

・ファイル-メニュー: 設定ツールの情報の復元中(実行クリック時)

5 トラブルシューティング

5.1 現象別トラブルシューティング

【本ツールが正常に起動しない場合】

チェック項目	処置方法
動作環境は正しいか。	本ツールが対応している環境で起動してください。
二重起動していないか。	二重起動はできません。再起動する場合、一度本ツールを終了させてください。

【CPU 設定が正常完了しない場合(タイムアウト含む)】

チェック項目	処置方法
接続している CPU シリーズが正しく選択さ	接続している CPU のシリーズを確認して正しい CPU シリーズを選択してください。
れているか。	接続している CPU シリーズがドロップダウンリストに表示されていない場合は、本
	ツールが対応している CPU シリーズを確認して対応機種を使用してください。
接続方法が正しく設定されているか。	接続方法を実際の接続方法に合わせて指定してください。
Ethernet 接続 IP 指定の場合、ネットワー	IP アドレスを正しく設定してください。
ク設定が正しく指定されているか。	
シーケンサの電源が OFF またはリセット	シーケンサの電源を ON してください。
状態になっていないか。	
ASLINK マスタユニットは正常か。	ASLINK マスタユニットでエラーが発生していないか確認し、正常に動作している
	ことを確認してください。
接続ケーブルが断線していないか。	USB ケーブル、LAN ケーブル、ASLINK 伝送ラインを正しく接続しなおしてくださ
	ιν _°
ユニットが正しく装着されているか。	CPU ユニット、ASLINK マスタユニットをベースに正しく装着して、CPU ユニットにエ
	ラーが発生していないか確認し、正常に動作していることを確認してください。
IO-Link デバイスが初期化中になっていな	IO-Link デバイスの初期化が終了してから CPU 設定を実行してください。
いか。	
実行中にアドレス変更していないか。	アドレス変更後に CPU 設定を実行してください。
ASLINK リモートユニットの台数に対して、	設定ツールのタイムアウト設定値を確認してください。(ツール(T)タイムアウト設
設定ツールのタイムアウト設定が十分な	定画面)
値となっているか。	ASLINK リモートユニットの台数変更の際は、タイムアウト時間変更の検討を行っ
	てください。(台数が多くなる場合、CPU の通信対象台数が増える為、より長いタ
	イムアウト時間を要する場合があります)

※タイムアウト発生条件については「4.3.タイムアウト仕様」を参照

【IO-Link マスタ LINKER が正常に表示されない場合】

チェック項目	処置方法
アドレス自動認識は実行しているか。	アドレス自動認識を実行してください。

【IO-Link デバイスが正常に表示されない場合】

チェック項目	処置方法
ユニットが正しく装着されているか。	CPU ユニット、ASLINK マスタユニットをベースに正しく装着して、CPU ユニットにエ
	ラーがなく正常に動作していることを確認してから、再度 CPU 設定を実行してくだ
	さい。
IO-Link デバイスが断線していないか。	IO-Link デバイスが正常に接続されていることを確認して、再度 CPU 設定を実行
	してください。
ASLINK マスタユニットでエラーが発生して	ASLINK マスタユニットのエラーを解消し正常に動作していることを確認した後、再
いないか。	度 CPU 設定を実行してください。
動作モードは正しく設定されているか。	IO-Link デバイスを接続している CH の動作モード設定を"COM"または
	"COM&PIN2"に設定して、再度 CPU 設定を実行してください。
使用 CH 設定は正しく設定されているか。	該当 IO-Link デバイスを使用するように設定し、再度 CPU 設定を行ってください。

【バックアップが正常完了しない場合(タイムアウト含む)】

チェック項目	処置方法
シーケンサの電源が OFF またはリセット	シーケンサの電源を ON してください。
状態になっていないか。	
ASLINK マスタユニットは正常か。	ASLINK マスタユニットでエラーが発生していないか確認し、正常に動作している
	ことを確認してください。
接続ケーブルが断線していないか。	USB ケーブル、LAN ケーブル、ASLINK 伝送ラインを正しく接続しなおしてくださ
	い。
ユニットが正しく装着されているか。	CPU ユニット、ASLINK マスタユニットをベースに正しく装着して、CPU ユニットにエ
	ラーが発生していないか確認し、正常に動作していることを確認してください。
IO-Link デバイスが断線していないか。	IO-Link デバイスを正常に接続してください。
動作モード設定を変更していないか。	CPU 設定後に動作モードを"COM"もしくは"COM&PIN2"から変更した場合は再
	度 CPU 設定を実行してください。
使用 CH 設定を変更していないか。	CPU 設定後に使用 CH 設定を変更した場合は再度 CPU 設定を実行してください。
CPU 設定後にアドレス変更されていない	再度 CPU 設定を実行してください。
か。	
ASLINK リモートユニットの台数に対して、	設定ツールのタイムアウト設定値を確認してください。(ツール(T)タイムアウト設
設定ツールのタイムアウト設定が十分な	定画面)
値となっているか。	ASLINK リモートユニットの台数変更の際は、タイムアウト時間変更の検討を行っ
	てください。(台数が多くなる場合、CPU の通信対象台数が増える為、より長いタ
	イムアウト時間を要する場合があります)

※タイムアウト発生条件については「4.3.タイムアウト仕様」を参照

【ファイルメニュー 開く(O)が正常完了しない場合(タイムアウト含む)】

チェック項目	処置方法
シーケンサの電源が OFF またはリセット	シーケンサの電源を ON してください。
状態になっていないか。	
ASLINK マスタユニットは正常か。	ASLINK マスタユニットでエラーが発生していないか確認し、正常に動作している
	ことを確認してください。
接続ケーブルが断線していないか。	USB ケーブル、LAN ケーブル、ASLINK 伝送ラインを正しく接続しなおしてくださ
	い。
ユニットが正しく装着されているか。	CPU ユニット、ASLINK マスタユニットをベースに正しく装着して、CPU ユニットにエ
	ラーが発生していないか確認し、正常に動作していることを確認してください。
選択した設定ファイルが正しいか。	拡張子「.cfg」のファイルを選択してください。
	また、設定ファイル生成時のバックアップ対象とリストア対象が異なる場合リストア
	できません。対応している設定ファイルを選択してください。
フォルダ構成が正しいか。	リストアする各設定ファイルが、「4.2.1.フォルダ構成」に記載のとおりのフォルダ構
	成になっているか確認してください。
実行後にファイルが削除されていない	選択したファイルが、実行後に削除されていないか確認してください。
か。	
設定ファイルのデバイス情報と対象デバ	設定ファイルに保存されている IO-Link デバイスと接続している IO-Link デバイス
イスに互換性があるか。	の間に互換性があるか確認してください。
設定ファイル内の設定が不正値になって	以下を16進数で記載してください。
いないか。	・IO-Link マスタ LINKER 情報
	・IO-Link マスタ LINKER 設定画面情報
	・IO-Link デバイス情報
設定ファイル内の CPU 情報が、接続して	「4.2.2.ファイル内容」に記載の"設定ファイル"で、以下の内容を確認してください。
いる CPU ユニットと一致しているか。	・アクセス対象 CPU ユニット
	・接続ユニット
	·伝文形式
	・通信プロトコル
実行中にアドレス変更していないか。	アドレス変更後に CPU 設定を実行してください。
ASLINK リモートユニットの台数に対して、	設定ツールのタイムアウト設定値を確認してください。(ツール(T)タイムアウト設
設定ツールのタイムアウト設定が十分な	定画面)
値となっているか。	ASLINK リモートユニットの台数変更の際は、タイムアウト時間変更の検討を行っ
	てください。(台数が多くなる場合、CPU の通信対象台数が増える為、より長いタ
	イムアウト時間を要する場合があります)

※タイムアウト発生条件については「4.3.タイムアウト仕様」を参照

【リストアが正常完了しない場合(タイムアウト含む)】

※タイムアウト発生条件については「4.3.タイムアウト仕様」を参照

【テンプレート設定が正常完了しない場合】

チェック項目	処置方法
選択した設定ファイルが正しいか。	拡張子「.cfg」のファイルを選択してください。
	また、テンプレート設定のファイルでない場合リストアできません。対応している設
	定ファイルを選択してください。
実行後にファイルが削除されていない	選択したファイルが、実行後に削除されていないか確認してください。
か。	
設定ファイル内の設定が不正値になって	以下を確認して設定ファイルを修正してください。
いないか。	・ビット位置が 65 以上になっていないか
	・I/O 情報ビット位置が重複していないか
ビット範囲の設定が正しいか。	以下を確認して設定ファイルを修正してください。
	・I/O 情報ビット位置とセンシングレベルのビット範囲が重複していないか

【IO-Link マスタ LINKER 設定画面で読み出し・書き込みが正常完了しない場合(タイムアウト含む)】

チェック項目	処置方法
シーケンサの電源が OFF またはリセット	シーケンサの電源を ON してください。
状態になっていないか。	
ASLINK マスタユニットは正常か。	ASLINK マスタユニットでエラーが発生していないか確認し、正常に動作している
	ことを確認してください。
接続ケーブルが断線していないか。	USB ケーブル、LAN ケーブル、ASLINK 伝送ラインを正しく接続しなおしてくださ
	ιν _°
ユニットが正しく装着されているか。	CPU ユニット、ASLINK マスタユニットをベースに正しく装着して、CPU ユニットにエ
	ラーが発生していないか確認し、正常に動作していることを確認してください。
CPU 設定後にアドレス変更されていない	再度 CPU 設定を実行してください。
か。	
ASLINK リモートユニットの台数に対して、	設定ツールのタイムアウト設定値を確認してください。(ツール(T)タイムアウト設
設定ツールのタイムアウト設定が十分な	定画面)
値となっているか。	ASLINK リモートユニットの台数変更の際は、タイムアウト時間変更の検討を行っ
	てください。(台数が多くなる場合、CPU の通信対象台数が増える為、より長いタ
	イムアウト時間を要する場合があります)

※タイムアウト発生条件については「4.3.タイムアウト仕様」を参照

【IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト2 で書き込みが正常完了しない場合】

チェック項目	処置方法
センシングレベル設定が正しいか	以下を確認して設定を変更してください。 ・I/O 情報ビット位置とセンシングレベルのビット範囲が重複していないか ・センシングレベルの開始位置もしくは終了位置が未設定になっていないか
	・PD(ビット入力情報エリア)の開始位置もしくは終了位置が未設定になっていないか
	・センシングレベルの開始位置、終了位置の差が16以上になっていないか ・PD(ビット入力情報エリア)の開始位置、終了位置の差が16以上になっていないか
	・センシングレベルの開始位置>終了位置になっていないか ・PD(ビット入力情報エリア)の開始位置>終了位置になっていないか

【IO-Link デバイス設定画面で読み出し・書き込みが正常完了しない場合(タイムアウト含む)】

チェック項目	処置方法
シーケンサの電源が OFF またはリセット	シーケンサの電源を ON してください。
状態になっていないか。	
ASLINK マスタユニットは正常か。	ASLINK マスタユニットでエラーが発生していないか確認し、正常に動作している
	ことを確認してください。
接続ケーブルが断線していないか。	USB ケーブル、LAN ケーブル、ASLINK 伝送ラインを正しく接続しなおしてくださ
	ιν _°
ユニットが正しく装着されているか。	CPU ユニット、ASLINK マスタユニットをベースに正しく装着して、CPU ユニットにエ
	ラーが発生していないか確認し、正常に動作していることを確認してください。
IO-Link デバイスが断線していないか。	IO-Link デバイスを正常に接続してください。
動作モード設定が正しいか。	動作モードを"COM"または"COM&PIN2"に設定してください。
使用 CH 設定が正しいか。	使用 CH 設定を正しく設定してください。
IO-Link デバイスの On Request Data 読み	使用している IO-Link デバイスのインデックスリストを確認して Index、SubIndex を
出し・書き込みで指定している Index、	指定してください。
Subindex が正しいか。	IO-Link マスタ LINKER の"製品説明書"に記載の Index、SubIndex を指定して読
	み出し・書き込みを実行すると異常完了します。
CPU 設定後にアドレス変更されていない	再度 CPU 設定を実行してください。
か。	
ASLINK リモートユニットの台数に対して、	設定ツールのタイムアウト設定値を確認してください。(ツール(T)タイムアウト設
設定ツールのタイムアウト設定が十分な	定画面)
値となっているか。	ASLINK リモートユニットの台数変更の際は、タイムアウト時間変更の検討を行っ
	てください。(台数が多くなる場合、CPU の通信対象台数が増える為、より長いタ
	イムアウト時間を要する場合があります)

※タイムアウト発生条件については「4.3.タイムアウト仕様」を参照

【IO-Link デバイス設定画面のデータが正しく表示されない場合】

チェック項目	処置方法
シーケンサの電源が OFF またはリセット	シーケンサの電源を ON してください。
状態になっていないか。	
接続ケーブルが断線していないか。	USB ケーブル、LAN ケーブル、ASLINK 伝送ラインを正しく接続しなおしてくださ
	い。
ユニットが正しく装着されているか。	CPU ユニット、ASLINK マスタユニットをベースに正しく装着して、CPU ユニットにエ
	ラーが発生していないか確認し、正常に動作していることを確認してください。
IO-Link デバイスが断線していないか。	IO-Link デバイスを正常に接続してください。
ファイルメニュー 開く(0)の実行後に	ファイルメニュー 開く(O)の実行後は IO-Link マスタ LINKER 設定画面 リスト 1、
IO-Linkマスタ設定画面 リスト1、2で書き	2 で書き込みもしくは読み出しを実行してください。
込みもしくは読み出しを実行したか。	
動作モードは正しく設定されているか。	動作モード設定を"COM"または"COM&PIN2"に設定してください。

6 変更履歴

バージョン	日付	変更内容
1.0版	2023.05.22	

